うちのとこでは

著者名	もぐら	発行年	2010年
出版社名	飛鳥新社	ページ数	100ページ
値段	1,365円	ISBN	978-4870319851
コメント	血液型や星座占いよりも、さらにアヤしい県民性トークだけれど、これがウケちゃう世の中ってものを考えるのもよいかも。 ウンチク＆ネタのソースとするもよし、お好きなコを探してくどくもよし。 コミックなので100ページ上限ルールで。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
マシュ ☆☆☆	県民性というより、各県の特徴や名物が分かるのが良かった。あと、各県のキャラ設定が結構面白いなと感じました。			
	all	100P (50分)		2010/08/18 16:20:05
サカサカ ☆☆☆☆	地元愛知の名物が全部三重発祥であることにびっくりした. 地方出身の友達のこととか考えながら読むとおもしろい. 明石海峡大橋の話は勉強になった．もう少し歴史を学ぼうと思った.			
	all	100P (60分)	34-35,189-	2010/08/06 16:29:31
あんのーーん ☆☆☆☆	時間をかけたくないときにさらりとかるーく全部の県を知りたいときに便利。詳しさは求めてません。 にしても自分の出身県が内容薄くて雑な扱いで悲しかった。 「えらい」＝「しんどい、つかれている」は 京都とかでも通じると思っていたらそうでもないんですね！ って小さな発見もあって面白いと思います。 途中から急にシリアスで、ギャップがあって面白いと思います。			
	全部	100P (40分)	130p	2010/07/13 22:18:25
ありす	ゆるーく読めました。 ま、信じるか信じないかはさておいて、こういうのもありなんじゃないかなあ。 自分で買ってまでは読みたくないけど、病院の待合室とかにあったら読むかも。 とりあえず、千葉はディズニーランドだけじゃないです。ディズニーランドに住みたいとは思って			

☆☆☆	ますけど。 （※当方千葉県民です）			
	ぜんぶ	100P (60分)		2010/07/12 22:16:38

RKJK ☆☆☆☆☆	沖縄とか奈良とか淡路とか京都とか青森とか秋田とか山形とか富山とか三重とか可愛すぎるだろ 静岡×神奈川、愛知×広島はガチ 我が故郷四国勢が案外目立ってない気がするけど 香川と徳島は俺の地元			
	1-287ページ	100P (120分)		2010/07/07 15:57:42

ぼるてぃー ☆☆☆	絵の部分だけじゃなくて、枠外の統計データ、コメントまで見てたので時間が少しかかった。コマ割りだけ見ていては県民性の詳細が分かりにくいかな。情報がいろんなところに書いてあるのでもう少しうまくレイアウトされていればというところ。 時には、コレって県民性なのか？みたいなネタもありますが、それはご愛嬌。楽しんで読めます。			
	全部	100P (100分)	127	2010/07/06 10:06:57

Solar ☆☆☆	あれ、100ページ制限かかってたw それはさておき。 阪神淡路大震災の頃、私は7歳でした。大阪に住んでました。 そこまで鮮明に覚えているわけやないけど、P253の高速道路とか、P267の1階分まるまるなくなったビルとか、ニュースで観た光景が鮮明に蘇ってきました。 家の中を長靴で歩いて、テレビの前に行ったときには「神戸 震度6」の状態やったんで、第一報で発表されてなかったことは知りませんでした。 うん、主題と全く関係ないのは知ってるんやけど、言っておきたかったので言っておきました。 そういうわけで、内容に関するコメント。 「大阪人＝阪神ファン」の構図をいい加減どうにかしてくれ！ おかげで「大阪人＝マナー悪い」までついてる気がする！ あとこれもよく言われてるけど、甲子園は兵庫県や！ 個人的な一押しは淡路さんでした。			
	ぜんぶ。	100P (70分)	130,162,171	2010/07/04 01:16:42

ukayare ☆☆☆	ほんとに日本人は擬人化大好きだな！実際のお国柄をしっかりとあらわしているかはちょっと怪しいけど…まあてきとーに読む分には問題ないんじゃないですかね。 しかしながら後半部分がなんとも…中途半端なまじめ路線は白けるんでやめてください。しかし日本近代史がある程度わかりやすく書かれているかもしれません。 あとどうしてこういう系のもので愛知は尾張部分だけが抽出されるんですかね？三河部分はどうでもいいんですかそうですか、豊田は三河にあるのに！じゃんだらりん！！ 最後に、ぎふかわいいよぎふ。			
	全部	100P (40分)	?	2010/06/29 20:39:47

chocolate ☆☆☆	個人的な話だけど、「しもつかれ」を知っている方は親近感わいちゃいますね。 あれが給食に出てきた日には最悪だったな。 でも大人になると、グロテスクなものほどおいしいって感じもする。 っというふうに、なんだか地元を思い出す一コマもあったりで、ちょっと誇張されすぎているところもある気がするけど、地方出身者には同感する部分があるかもしれません。			
	1-120	120P (15分)	78	2010/06/29 13:05:37

ditherman ☆☆	マンガとして読めば相当面白いけど，変に実際の地名を入れているのが致命的. 折角目次で，「県」と書いて「キャラ」と読ませてるんだから，実際の県名を使わない方が懸命. 例えば，イニシャル入れたり，名物をキャラの名前に織り込んで，陽に言わなくても分かる様にすれば？			
	全部	100P (60分)	なし	2010/06/24 04:00:15

c nd ☆☆☆	県それぞれの特徴が書かれていて面白かった！ ただ私は関東地方の怒り方はしない！・・・とおもいます（笑			
	パラパラ	100P (30分)		2010/06/22 13:04:27

maaa ☆	あまり面白いと感じませんでした。 これ読むなら、都道府県について書いてある普通の本を読んだ方が、都道府県について知ることができると思います。			
	全部	100P (60分)	なし	2010/06/19 16:49:28

Unknown ☆☆☆☆	県民性とか考えずに、ただの4コマ漫画として読んだ方が面白い。 個人的にはp35がツボだった（笑） （東北の女の子かわいすぎ）			
	1-120	100P (20分)	p35	2010/06/15 13:11:15

WHISKYMAN ☆☆	都道府県ごとに人々の行動特性を一般化するというのはどうも納得がいかないが… とりあえず新潟のＪＫを見に行こう。			
	パラパラ	100P (20分)		2010/06/14 19:42:59

Asagi ☆☆☆☆	元はウェブページの書籍化。 「おもしろい！」と思った方は「四国四兄弟」で検索すると元のページが出てきます。 書籍にはなかったエピソードもたくさん。 あまりとげとげせずに、楽しんで読むのが一番です。 香川県のうどんへのこだわりは愛。			
	ぜんぶ	100P (60分)	まずは自分の県	2010/06/11 11:56:44

chicken-run ☆☆	「ギャグ漫画」な本 普通の、4コマを基調としたギャグ漫画として読むならとても面白いです。書かれていることを真面目に受け取るかどうかは人それぞれでしょう。			
	全部	100P (60分)		2010/06/06 23:25:29

オレンジ ☆☆☆☆☆	あれ、評価が低い？ 個人的にはかなり面白かったと思ってるのですが…。 自分の感性がおかしいのかと思ってAmazonで見てみたら、Amazonではそこそこの評価でした。 東工大生はこういった漫画に対する目が厳しいのかもしれません。 県民性は確かに誇張されてますが、冒頭に「フィクション」と書いてあったので、真に受けるべきではないでしょう。 純粋に楽しむものとして読んで、面白かったです。 話のネタにはなるでしょうし。

	全て	100P (90分)	pp.78-pp.91	2010/06/03 16:56:16

江戸川 ☆☆☆	164ページの暗号のネタを見て、「暗号解読」中にあった2次大戦中にアメリカの先住民の言葉を暗号に用いていたというエピソードを思い出しました。 ヒマつぶしにふーん、って読む程度に思っていたほうが。			
	3-164ページ	100P (50分)	164	2010/06/02 15:02:40

mnts ☆☆	擬人化という発想はものに神が宿るという思想を持つ日本だからこそのものなのだろうか。 物体そのものが動くというものはあるにしても物体を人間化しているのは他国ではあまり見ないイメージ。 ところでこういう類のものでシリアスをやられるのが個人的には大変苦手です。 せめてもう少し絵が上手ならなあ。			
	パラパラ	100P (20分)		2010/05/25 21:51:15

たざわ ☆☆☆	郷土愛を持っている人は大好きな本かもしれません。 自分の出身県の描かれ方には、少し残念な気もします。 他県についての情報も鵜呑みせず読むといいのかもしれません。			
	全部	100P (60分)		2010/05/19 12:18:18

g2oma ☆☆	漫画といってもあちこちたくさん書いてあるので普通のほんのように読まなきゃ。。。漫画の内容よりちなみの下のコメントが本音かも。福島君の無アクセント面白い！			
	全部	100P (60分)	12-60	2010/05/18 07:54:37

つて ☆☆☆	県民性をデフォルメしていておもしろい、が、あのキャラ設定は何を根拠にしているんだろうか			
	3-112	100P (40分)	どこからでも	2010/04/27 11:37:11

TOPへ

日本の路地を旅する

著者名	上原善広	発行年	2009年
出版社名	文藝春秋	ページ数	112ページ
値段	1,680円	ISBN	978-4163720708
コメント	部落のこと、差別のこと。自らの生まれ育った風土のこと。 それをずっと心に引っかけつつ、でもまずは人の話に、その人が生きてきた軌跡にしっかり耳傾けようという旅の姿勢が、とてもいい。 秋田の剥製師、長崎のサーファー。一緒に歩いて、一緒に話を聞いてください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kyk ☆☆☆☆	路地には、社会の中で忘れ去れて行くような 人々の痛みが刻まれている。 暗くて狭くても、その景色に味わいがあるのは そういう人々の思いが表れているからなのかも知れないとおもった。			
	全部	320P (120分)	全部	2010/08/18 16:18:48
ポチ ☆☆☆	タイトルからしみじみ系だろうと勝手に判断して手に取ったのですが、読んでびっくり。筆者自身が被差別部落の出身ということでリアルに描かれていますが、肩に力が入ってしまっているのか、ちょっと読む人を選ぶ文章だという気がしました。 個人的には、江戸時代の弾左衛門のことを知ることができて良かったです。			
	pp. 6-45, 86-105	60P (50分)		2010/08/03 22:28:07
chocolate ☆☆☆☆	路地という響きにマイナスなイメージは全く持っていなかったのでこの本を読んだ時衝撃だった。 「路地」について卒論を書いている友達はこの本を知っているのだろうか。と思ったが、ショックを与えそうなので言わないでおこう。			
	1-121	121P (40分)	6	2010/07/13 12:52:54
g2oma ☆☆☆	表紙も読まず、ただ開いたページを読み始めたのが170P.好きな路地がかかれるだろうと思って選んだのに、全然違う！ 路地と人と歴史。差別ということ、自分がすんでいることを再び考えるようになった。 結局全部読んじゃった。			
	全部	320P (120分)	170-176	2010/06/28 08:13:03

たざわ ☆☆☆	私の実家の東北にもこのような文化・歴史が残っていたんだと初めて知りました。 ちょうど、他の授業で中上健次を読んでいたので、興味を持って読めました。			
	6-121,196-219	140P (45分)		2010/06/07 18:33:40

sky ☆	おそらく筆者にはここに書かれている路地の情景や登場人物、地域の様子などがありありと思い浮かぶのだろう。しかしその様子が全く伝わらなかった。ノンフィクションとのことだが、事実をただつらつらと並べているだけに感じ、さらにその様子さえも思い浮かべられず、10ページほどで挫折しかけた。文章のテンポも悪く、なぜ今そんな情報がいるんだ？と思うこともしばしば。躓きながら歩いている気分になった。 多分筆者と自分自身とで知識に大きな開きがあり、筆者にとって当り前のことが分らなかったからではないかと思う。それにしても地名や人物が唐突に出すぎてくる気がするが。 テーマは被差別部落。知ってなければいけないテーマだと感じるだけに、ちゃんと読み切れないのがなんとももどかしい。			
	6-45、236-251,286-320	90P (100分)	プロローグ	2010/05/24 20:57:41

牛タン手工業 ☆☆	最初、タイトルしか見ないで読み始めたら何のことかさっぱりわかりませんでした。あわててプロローグに戻って読んだら路地=被差別部落で、路地を旅してノンフィクションで”神話”を書くという話。 東北出身の僕には差別や部落というものがあまり理解できず、ただ話を聞いてまわってそれを書いただけという感じがしてしまいました。筆者が何を伝えたくて路地を旅しているのか、ノンフィクションで“神話”を書くとはどういうことなのか。 単に差別反対を訴えたいだけではないし、こういった問題は理解しなければいけない問題なんだろうと思うけど、今の自分にはもやもや感しか残りませんでした。			
	6-83、254-284、318-320	112P (180分)	71-82	2010/05/08 14:28:37

TOPへ

四万十日用百貨店

著者名	迫田 司	発行年	2009年
出版社名	羽鳥書店	ページ数	199ページ
値段	2,100円	ISBN	978-4904702048
コメント	しまんと……水がキレイそう、くらいのイメージしか持ち合わせてなかったけど、日常で使う「モノ」を通して暮らしを伝えようという企画が、鄙びていていい味わい。 おつけもん、鹿の角に、チェーンソーからポットン便所まで、しまんと流、伝授します。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kyk ☆☆☆☆	風土にお世話になりながら、 土地のものをつかって生きて行く生活は 本当にうらやましい。			
	全部	199P (120分)	全部	2010/08/18 16:24:00
ひまじん ☆☆☆☆	ローテクなのに便利そう。昔からの知恵を感じた。コンビニ・スーパー・カラオケ・ゲーセン・・・、なんでもある都会もいいけど、やっぱり四万十のような自然の中で暮らすのが、人間の本来の状態として一番良いのではないかな。各商品のサブタイトル(？)が面白い。			
	すべて	199P (180分)	38-40 80-82 92-94	2010/08/13 02:16:25
ぼくらのコブラ ☆☆☆	日用品から『四万十』の生活を垣間見ることができる 目は人を映すと言いますが、日用品一つから四万十の人々の何気ない日常があふれてくる ウナギのぬるぬるって苦いんだなぁ (へーへー) あと実家が米屋なんで「入水の田」のお米はぜひとも食してみたい			
	ちょいちょい	20P (8分)	冒頭の方にある写真の少年の笑顔	2010/08/11 16:51:04
wax ☆☆☆	四万十で出会ったモノを商品に見立てて紹介。 番犬やこどもまで商品に見立ててしまう発想が おもしろかったです。			
			92-93ページ、131ペー	

	1-200	200P (40分)	ジ	2010/08/10 09:50:23

つばくろう ☆☆☆	田舎ならではのアイデアがたくさんわかる本。都会ではないようなシュールな道具もたくさんあり、都会と田舎の生活の違いを感じられた。			
	1-200	200P (100分)	うなぎばさみ	2010/07/06 00:50:18

富士駿河 ☆☆☆☆☆	時々文章の中に、都会に生きる自分にぐさっと来る言葉があった。 「自然の中に生きる」ということは、「人とのつながりが最大限大きくなる」という事なんだな。			
	2-97、170-201ページ	128P (95分)	2-16、170-201ページ	2010/06/18 16:24:48

ditherman ☆	【(32)おどし】が面白かった．動物の描写がかわいい． —丸いオイル缶のフタにマラソン大会のメダルをぶら下げたり，…ヘルメットを被った落ち武者や，挙句の果てには，何だかわからない動物の毛がたくさん下げてある．もうそれは「おどし」を超えた「アート」となり…— ＞想像するだけでカオス感が溢れるが，貼ってある写真を見たらほんと想像したまんまだから(笑) 結局何でもおどしになるっぽい…			
	全部	199P (200分)	なし	2010/06/17 22:44:05

あんのーーん ☆☆☆☆	新聞コラムということもあり、サクサク読めて各々のイメージがし易かったです。 昔ながらの物に懐かしい気持ちが込み上げ、田舎っていいなぁと浸りました。個人的なイメージでは、昔行った白川郷に戻ったような印象を感じました。 ぼくのなつやすみってゲーム、やりたくなりました。			
	-186まで	186P (120分)	56-71	2010/05/20 01:32:05

くま ☆☆☆☆☆	四万十川の自然と生活が密接に繋がっていて 素直に美しいと思いました。 生活をデザインするというのは奥が深いと思った。			
	2-201	200P (120分)		2010/05/18 10:13:09

Coppet ☆☆☆	昔から脈々と受け継がれてきたものを感じる。 こんな暮らし21世紀の日本でもあるんだなあ。 一ノ又に行ってみたくなった。 この本が世の中に売れて需要があるのがちょっと不思議。			
	1-22ページ、167-184ページ	40P (40分)	170-184ページ	2010/05/11 12:51:01

akilu ☆☆☆☆☆	面白かった。新聞のコラムだけあって読みやすい。 百貨店的に商品として紹介する、というところに必要性は感じられなかったけど、日用品の紹介を通してしまんとの生活がよく伝わってきた。 どの道具も理にかなっているというのか、おそらく物理的にもかなり効率的。 斧はなるほどーと思いすぎて、誰かに説明してなるほどと言わせたくなった。 でも、石窯でパンを焼こうなんてところが一番興奮した。 自然とか人の温かさとかよりも、とりあえずもう私にも食わせろ！w あぁでも、 都会よりも田舎、なんていわれても、 人付き合いの密な田舎に実際に丸裸で飛び込むには勇気がいるわけで（´д`）			

	お金に何にも不安がなかったら、もしくは人生がもう一つあるなら、こんな生活してみたいかも。			
	all	199P (150分)	164-「斧」	2010/05/07 16:09:49

弟子 ☆	脳内ＢＧＭ：「田舎の生活」byスピッツ 田舎の中に当たり前にある日常を紹介した本。なのだが、その日常を“商品”と紹介している点は納得がいかない。私はこれをデザインとは認めたくない部分も含め、本の方向性が自分にはいまいち合わなかった。			
	1-47 92-106	62P (20分)	「ボーメ計」ってなーんだ？	2010/04/27 11:06:39

ＴＯＰへ

図書一覧
書籍紹介
読者投稿欄
プロフィール一覧
自己プロフィール
掲示板

藤森照信、素材の旅

著者名	藤森照信	発行年	2009年
出版社名	新建築社	ページ数	247ページ
値段	2,400円	ISBN	978-4786902161
コメント	なんと本のタイトルにまで出しゃばっちゃう濃い個性の作者さん。 現場でも、おとなしく腕組みして観望しているわけもなく、「僕にもやらせて！」 屋根葺き用のコケラ板を割ったり、熱した竹を磨いたり、杉板のロケット噴射ごぉっ。なかでもいちばんアツいのはトンテンカンテン、真っ赤な鉄から和釘を打ち出す鍛冶屋さんでしょうか。本日の働き、釘４本ナリ。 モノづくりっていうよりも、モノそのものが、ほんとに好きなんだなあ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
Mr.Crazy ☆☆☆	本の紙が何やら匂います. 石灰の原料として貝灰が使われてると初めて知りました.			
	全部	247P (40分)		2010/08/16 13:22:59
ひまじん ☆☆☆☆	自然素材の野生味や力強さを感じられる多くの写真があり、見ていて飽きない。全体的に色合いは地味なんだけど、やっぱりこういうのが落ち着くし、なんとなくいいなと感じる。焼杉やってみたい。			
	すべて	247P (150分)	212-225	2010/08/14 04:45:09
wax ☆☆☆☆☆	工学院大学教授、藤森照信さんによる素材の解説本。 素材を知ると建築の見る目が変わる気がします。 規格化された材料ではない自然素材の価値が描かれています。 読んだページ数は忘れてしまったので適当です。 すいません。			
	全部	200P (60分)		2010/08/10 10:43:30
ditherman	＞紙まで特殊なものを使っているのかちょっと変なにおいがします というあるみ氏の指摘に興味をもって手にとってみたが，図書館や古本屋の本と同じ匂いがする. あの匂いはどこからきているんだ？			

☆	“知らない材料について知ることは，素晴らしい友人が一人増えるような喜ばしさがある．” 名言だと思う．本当に楽しい旅だったんだろうな．			
	全部	247P (150分)		2010/08/06 02:20:21

栃木のイベンター ☆☆☆	写真の見せ方がすごいうまいと思った．一気に素材のとりこになりました．			
	全部	247P (40分)		2010/08/04 18:31:55

布団が敷いてある ☆☆☆☆☆	素材が好きなのでツボにはまりました． 材料って美しいですね！！			
	すべて	247P (120分)	18,19,26,36	2010/07/28 19:14:45

ポチ ☆☆☆☆	『自然な建築』を読んで気になった素材の章を重点的に。 pp. 100-101の、鉄筋コンクリートの型枠に竹を使った建物が圧巻。一気に竹が好きになりました。 今度生まれ変わったら、日本の建築素材を支える職人さんになりたいなあ。			
	pp. 80-115, 198-211	50P (40分)	pp. 100-101	2010/07/24 09:27:16

g2oma ☆☆☆	古民家に行ったばかりで茅について読んで感動（？）がむくむく。長くても40年持つ茅は昔はどう保存したのだろう。			
	80-103、241-253	35P (100分)		2010/07/20 07:46:42

江戸川 ☆☆☆	杮と柿、さて違いはなーんだ？これが一番のオドロキでした。 建築家のくせに素材の使い方よりも素材そのものが好きな著者の、 素材のルーツと素材の現場、素材のこれからを見て回る旅。 オールカラーで写真多め、文章少なめな一冊。 あまり関心のある分野ではなかったのでこの評価だけど、 興味がある人にとっては面白くてたまらんのだろうなぁ。			
	全部	247P (150分)	杮板	2010/06/23 13:07:10

chocolate ☆☆☆	日本には資源がないと言うけれど、こんなにおもしろい資源がまだまだあるのか！って気がついた。			
	1-46	46P (20分)	27-34	2010/06/22 14:54:33

マシュ ☆☆☆	環境系のことはあまり知らなかったが、自然の良い素材が日本にもこんなにたくさんがあるんだというのはちょっと良いなと思った。 将来自分が自分の家を持つ頃にはどんなトレンドになっているか分からないが、自然が感じれる家というのも良いなと感じた。			
	1-67	67P (30分)	59-67	2010/06/10 19:39:41

ぼくらのコブラ ☆☆☆	素材の特徴だけでなく、それが育ったり・採取できる産地の紹介などバックグラウンドまで知ることができます。			
	ところどころ	80P (60分)	スレート	2010/06/08 18:15:45

	GWに読んだこともあいまって、家に居ながら旅に出た気分。 まじょ先生の、モノづくりってよりもモノそのものが好きなんだなぁってコメントがよく理解でき			

akilu ☆☆☆☆	た。 なにかを造りあげることも素敵だけど、そのひとつひとつの存在が奇跡だと僕は思っている。そしてそれらの相異なる点は決して見失われてはいけない。 おなじ「木材」というカテゴリでも、種によって性格がまるで違う やっかいな奴が気になる僕はちょっとMのようです。 でもきっと自分が家を建てるときは素直な素材を選ぶんでしょう 家ですからね 守りに入りますよそりゃ			
	最初のほう数節	50P (60分)	ナラ	2010/06/04 17:36:46

あるみ ☆☆☆☆	建築材の話だけにスケールが大きく、写真がたくさん載っていて楽しめます。 装丁も凝っていてとてもきれい。でもとてもマニアック。 （あと紙まで特殊なものを使っているのかちょっと変なにおいがします）			
	79ページまで	79P (60分)	開いたとこ	2010/06/01 12:49:38

海老ちゃん ☆☆☆	さすが“素材”の本だけに、まず装丁や紙が凝っている印象。 内容は、建築家である著者が建築用の自然素材を現地取材し、その様子が書されてます。 この本によく出てくる「味わい」という言葉。僕は、自然素材の良さと難しさがこの抽象的な概念に集約されているような気がします。 建築にあまり詳しくない自分としては、ニッチな本だと思いました。建築用語？も出てきますし。 しかしそれが専門書の醍醐味であり、好奇心を刺激する要因なのかもしれません。			
	4-45, 58-103	88P (90分)	7-15	2010/05/18 12:53:54

くま ☆☆☆☆☆	人工の建築材はみな優等生である。 しかし天然の建築材には優劣がある。 その優劣が建築という構造物に命を吹き込む。 建築巡りの旅もいいが、建築素材巡りの旅も面白そうだ！！			
	6-253	248P (120分)		2010/04/25 12:00:59

atom ☆☆☆	最近の建築はコンクリートとガラスでつくるのが主流になってしまったが、この藤森さんの建築は土、木、石などの自然素材ばかりを使うことで有名だ。そんな藤森さんの自然素材を巡る旅ということで読んでみた。 基本的に建築の素材に着目したことは実際にはなかったのだが、素材にこだわる藤森さんからの視点で素材について書かれてあるところが興味深い。 自然素材にはコンクリートなどにはない暖かみがあるが、それは入念に人の手によってつくられていることも一因なのではないのかと感じた。			
	6-25 36-155 170-197 226-239	182P (120分)		2010/04/15 17:47:41

TOPへ

自然な建築

著者名	隈 研吾	発行年	2008年
出版社名	岩波新書	ページ数	208ページ
値段	700円	ISBN	978-4004311607
コメント	こんくりーとをやっつけろ！ スローガンに起こしたら、そんな感じかな。 でも、ありきたりの近代文明批判じゃなくて、有言実行、モノをつくってみせるところがカッコいい。 ごつい石に涼やかさを託し、もろい竹にたくましさを担わせ。うーむうーむと現場の苦心を共有するうちに、いつしかクマさんのプロジェクトの一員になって、一緒に無い知恵をしぼっている。現在進行形の熱気がいいね。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
akilu ☆☆☆	魅力的な写真がいっぱいあって、楽しめなくはない。 情熱は伝わるけど、文章自体は上手くない…よって読みづらい… 途中までしか読まなかったからだろうけれど、何を言いたかった本なのか解らなかった。 立ち読みポイントは、高岸先生に会いたくなる点でオススメ			
	pp1-62	62P (40分)	18-19	2010/08/14 13:50:38
chicken-run ☆☆	建築というよりは芸術に関する本 理系的な構造や強度設計みたいな話はほとんどなく、終始建造物のデザインについて論じています。概念的な説明が多く、正直読みにくかったです。			
	全部	208P (120分)		2010/08/03 10:36:46
ポチ ☆☆☆	建築というととかく見た目で好みを判断しがちだったり、設計図に書き込まれたコンセプトが嘘くさく聞こえたりするけれど、実際に試行錯誤したつくり手の声はこんなにも重みをもったものなのかと思わせられた。 （でも写真が白黒なので☆は3つ） 岩波書店はいろんな建築家に本を書かせればいいです。個人的には紙製のパイプで構造を作ってしまう坂茂さんのが読みたい。			
	pp. 2-36, 118-126, 178-213	80P (60分)	pp. 182-184	2010/07/21 19:49:11
みぃたん ☆☆☆	読むよりも、実際に行ってみてみたい、と思った。			
	1-36	36P (40分)		2010/07/21 10:57:49

江戸川 ☆☆☆	アンチコンクリといえばそう分類できるとは思うが、 コンクリに頼りすぎなのはいかがなものか？という印象だった。 実際本の中でもコンクリを使っている建築もあったし。 建築の人たちは建築の言葉で話すイメージがあったけれども、 それが少しわかったような気がする。気がするだけかもしれない。 PS.現在建築学科の卒業制作、修了制作展が行われている模様。			
	全部	208P (120分)	広重美術館	2010/07/09 11:26:47

B4たかし ☆☆☆	筆者の建築思想は知ることが出来て面白い。コンクリートに対する挑戦とかね。 ただ、この本にカラーページがないのが一番残念。どんな建物なのか、白黒のページでは理解し難いわけで。 「本なんて読まずに実際に行ってみろ！」ってこと？いやいや・・・			
	37-84	48P (30分)		2010/07/06 11:36:21

chocolate ☆☆☆☆☆	学部３年のとき石の美術館行きました。 やっぱり本で見るより建築は体感しないと本当の感動は分からないな。 今一番勢いのある建築家と言ってもよい隈さん、次はどんな自然な建築をつくりだすのか楽しみです。			
	1-174	174P (60分)	40-67	2010/07/06 03:21:45

1412 ☆☆	建築では材料と人が直接接するので、材料の数値化された物理的性質だけでは不十分で、人が材料に触れたときに抱く感覚のことも考える必要があるようだ。新しい考え方を得る事ができたように思う。			
	1-208	208P (150分)		2010/06/24 12:46:14

ditherman ☆☆	＞こんくりーとをやっつけろ これは筆者の本意ではないのでは？ むしろ最終章にもあるように，建築は謙虚であれ，ということを伝えようとしていると感じる． 自然な建築はサステイナブルか？ この問いに，100%胸を張れないという心境からスタートするのが，本当の建築だと言っているのでは？			
	全部	208P (200分)	なし	2010/06/23 22:51:31

WHISKYMAN ☆☆☆	建築系の本を読むといつも思う。著者は発想も見てる世界も自分とは違うんだろうなと。綺麗な建物、斬新な建物を見て「なんか良いね」と言うことはできても、それが何故いいのか、何が他と違うのかと問われるとよくわからない。美術作品なんかといっしょで同じものでも観る人によっても評価は違うんだろけど、少なくとも設計者がどういう思いをもって作ったかってのを知れるのは面白い。			
	序章～３章、終章	99P (50分)	建築物の写真	2010/06/20 22:53:11

ぼくらのコブラ ☆☆☆☆	触りだけですが、水をテーマにした章を中心に読みました. 部屋中を水で満たし、まるで水と一体となった、水と『合体』した部屋は想像の範囲外で驚きました.			
	ちょっと	36P (30分)		2010/06/18 00:37:33

	読み終わったら東京ミッドタウンに行きたくなります、たぶん。			

橘 ☆☆☆☆	「二〇世紀は広告代理店の世紀」というのにはちょっと納得。 これからはぱっと眼を引くだけじゃなく、 持続性や社会的責任を考えていかなきゃいけない。 時代がそっちの方に動いてるんだな、っていうのを感じました。 ちなみに、モノ書きではないはずなのに、 隈サンの文章は柔らかくて読みやすいです。			
	序章，７章，８章，終章	65P (60分)	14-16頁	2010/06/16 23:01:29

hulk ☆☆☆☆	文章は穏やかだけど，「コンクリートをやっつけろ」という内に秘めた情熱は感じ取ることができた. 情熱を実現するためのアイデアとそれを着地させる能力は，さすが隈さんという感じで脱帽です.			
	4章，8章	50P (30分)	pp.175-177	2010/06/15 12:46:27

富士駿河 ☆☆☆	やはり、著者のこだわりが複雑、入り組んでいる気がする。 コンクリート批判は多かったが、それよりも「自然とは何か」「自然な建築とは何か」ということを考えさせられたと思う。 もっとも印象に残ったことは、「自然は変化するものである」という、一見当たり前に思えること。いろいろ制約がある中で、この考えを実行に移した著者の気持ちが、少しながらわかったと思う。			
	全部（2-213ページ）	212P (155分)	2-16ページ	2010/06/11 15:12:27

オレンジ ☆☆☆☆	こんくりーとをやっつけろ！という感じは受けませんでした。 むしろ、自然なものの弱さを補うものとしてコンクリートが利用されているように感じました。 ただ、せっかくこんなにも建築家がこだわって設計したものが、果たしてどの程度の一般人に伝わっているのでしょうか。 こだわるすぎるあまり、一般人にとっては雲の上の次元での話だと思われてしまうのではないか… そんなことを感じました。			
	全て	208P (120分)	pp.2-pp.16	2010/06/03 16:49:10

g2oma ☆☆☆	一般人にとっては水が流れるあの家が 名のん関連性で作られたかパッとこないです。 でも、素敵ですね！ 前書きをおもに読んだせいか、コンクリートの有用性だけが頭に浮かんでしまうが、これ自然とは関係ないですね。T-T			
	1-36	36P (30分)	18-19	2010/06/01 09:45:09

鍋工房 ☆☆☆	建築家が建物を設計するときは、色々なことを考えながら作るのだろう。その中には当然、建物がどのように利用されるかということも含まれていることだろう。僕が最も知りたいのは、建てられた後、その建物が実際にはどのように利用されているかということ、さらに言えば、建築家の当初の目論見との乖離の度合いである。世の中には、独りよがりな建築物もたくさんありますから… サステイナブルな建築を作る隈さんだからこそ知りたかったのだが、そのことについてはあまり言及されていなかったのが少し残念です。			
	all	208P (160分)		2010/05/26 14:26:30

	実際の建物を見てみたくなった。特に広重美術館。様々の制約の中で試行錯誤を繰り返し、現実的な解決策を練り上げ、胸を張らずに謙虚に作り上げていく。			

ぼるてぃー ☆☆☆☆	建物の完成日時が決まっているいう制約。 予算内で仕上げるという制約。 構造計算をクリアするという制約。 試験機関の検査にパスするという制約。 自然の制約。 制約だらけ…。 そんな中で1つのこだわりを持って取り組んでいる姿を見ることができる。			
	2-113,196-213	120P (60分)	85-113	2010/05/25 19:42:11

かずT ☆☆☆☆	自然と人工の境界をなくす日本的な建築ってやっぱりいいと思う. たくさんの写真が載っていて眺めるだけでも楽しい.			
	1-213	213P (120分)	85-113	2010/05/17 23:34:22

hk ☆☆☆	建築家の思考について学ぶことができた。 読みやすく理解しやすいが、感性的な表現が多く用いられているように感じた。			
	1-213	213P (200分)		2010/05/11 03:32:26

Apollo ☆☆☆☆	「自然とは制約であり、制約からすべてが生まれる」、という言葉通り、１つ１つの建築に対しどうすれば「自然」な建築を作り出せるか、という努力と工夫が実物を交えて解説されていて、私は建築に関しては素人ですがとても面白かったです。 機会があったら実際に実物を見てみたいです。 ところで、駅上の東急病院はちゃんと土地となじむことはできるのだろうか・・			
	1-209	209P (100分)		2010/05/06 17:57:05

なかま ☆☆☆☆	「自然とは、制約の別名である」 タイトルにも使われている「自然」という言葉は、一見環境と同義のように思える。 けれども、山や川、草木だけでなく、人や人の営みも含めて「自然」と言っている気がした。			
	2-16、40-70、196-213	64P (35分)	12-16、70	2010/04/25 18:52:16

atom ☆☆☆☆☆	隈さんの建築は今までいくつか見てきたけれど、こんなに深いこと考えてつくっていることが学べて良かった。 個性を出すために表面上だけを取り繕う若者、顔が見えないことをいいことに好き放題書いてしまうネットの掲示板等、コンクリートを使い表面上だけ何かのテクスチャを貼って取り繕うことと似たり寄ったりなのかなと思った。 人間中身が大事なのと一緒なように、その人間が住まう建築もまた中身が大事なのだ。そんなことをわからせてくれる一冊。			
	1-114 175-209	149P (60分)		2010/04/23 08:20:38

くま ☆☆☆☆☆	建築家は自然と人と都市と向き合わなくてはいけない。 一つの建築物にこれだけの思いが詰まっているのかと思うと、 隈研吾の建築をちゃんと実物で見たくなった。			
	1-209	209P (100分)		2010/04/19 11:41:36

TOPへ

コミュニケーションデザイン

著者名	岸 勇希	発行年	2008年
出版社名	電通	ページ数	186ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4885531989
コメント	コミュニケーションをデザインするための本 あんなヒット例、こんなサクセス例。うきうきと並べてゆくことで、この本自体が電通という企業のリッパなコマーシャルになってしまっているのだから、したたかと言うか。 でも披露される、たくさんのテクニックは、ふむふむなるほどと興味を引くものばかり。 そうそう、「40人40色の恋愛模様」のサイトに仕掛けられた人気投票システムは、我がヒストリアンズでもすでに実現しているではないですか！ やったね♪		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kyk ☆☆☆☆	伝わるものをつくることって奥が深い。 広告業界のほんだけあって、装丁がかわいらしくてよみやすい。			
	すべて	186P (60分)		2010/08/18 16:52:14
サカサカ ☆☆☆☆	最近興味を持ち出した広告業界。実際に行われた事例も書かれているということで読んでみたが、とてもおもしろかった！ 世の中で行われている広告活動の裏側にどれだけ多くのことが考えられているのかを知った。高級時計の崇高な感じを超難関クイズに置き換えて広告をした、という事例を見て今巷で話題になっているホームズの難問も電通か？もしくは同業他社がこの本を読んで考えたのか？などと思った。 生活者に伝えるだけの広告ではなく、生活者から生活者へ伝えてもらえるような広告作りが大切であること、そしてそれをすることがいかに大変なことかを学んだ。時間の都合で最後まで読めていないので、今後しっかりと読み直したい1冊。			
	1-80	80P (100分)	2章	2010/08/18 00:02:18
hk ☆☆☆☆	広告という業界に興味をもってはいたが、実際に広告に携わる人の本を読んでみて面白い業界だなと思った。 広告は人と人を繋ぐ媒体であるという考え方から、デザインするものはコミュニティであるとする思想に共感を得た。 デザインに関する本をいくつか読んでみたが、この本独特のものを得られたと感じることができたのが収穫であった。			

	全て	186P (120分)		2010/08/16 17:03:07

wax ☆☆☆☆	広告やデザインのための本。 全体を通してゆるく、読みやすいです。 デザインは取捨選択が大事なのかもしれません。 女性ではないですが、 永谷園の冷え知らずさんシリーズは結構買ってます。			
	2-199	198P (40分)	35-60ページ	2010/08/10 10:24:06

布団が敷いてある ☆☆☆☆	広告の仕事のすごさを感じることができた本. 恥ずかしながら電通って何の会社か知りませんでしたが, どんなことをやってるのかがよくわかったし面白かったです. 特に「crazy genious」がよかったです.			
	すべて	186P (120分)		2010/08/09 14:51:13

みぃたん ☆☆☆☆☆	論理的で創造性のあるアイディアで、面白いことを創りだしていくのが、カッコよかった。キラキラしてました。 コミュニケーションデザインの仕事に憧れました。 今の広告業界について知れて、勉強になりました。			
	全部	186P (240分)	漢検DSのところ	2010/07/21 11:08:50

Coppet ☆☆☆☆	この本で取り上げられているのは、コミュニケーションデザインの成功例が多いみたいなんですが、ほとんど知りませんでしたorz ミス冷え知らずとか知らなかった…。 知っていたのは強いて言えば漢検DSですが、行っていたイベントの中で知らないものも多くあったり。 もうちょっと世の中の広告などに関心を持とうかな、と思いました。 立ち読みは、具体的な事例がある第２章が面白いと思います。 ミスキャンパス素敵☆			
	全部	186P (150分)	第２章	2010/07/20 01:43:40

つばくろう ☆☆☆	ミスコンの写真を見て癒されてました。42、43ページは目の保養にいいです。			
	1-199	199P (100分)	42、43	2010/07/16 01:37:34

Mr.Crazy ☆☆	う～む，なんかいまいちでした．P42-43のミスコンの人達の写真をもっと大きくしたらもっと楽しめたはず！！ P122-123のマリエールのCMで一人だけ男性がいるのが気になります.			
	全部	198P (60分)	42-43,122-123	2010/07/13 13:01:16

牛タン手工業 ☆☆☆☆	コミュニケーションをデザインするという考え方が非常に参考になった。 あんなに大きく力のある会社でもシンプルに考えるようにしていたり自分たちの肌を疑っていたりしていて、広告だからこそ普通の人の感覚を忘れないようにしているのかなと感じました。 モノづくりの段階でこういう人たちが入って感情を考えられればもっと面白い事が出来るんだろうなー。			
	全部	198P (150分)	160-185	2010/07/12 21:53:15

海老ちゃん ☆☆☆	序盤のICTについての話は勉強になりました。 著者の言うとおりAISASのうち、二つのSは企業のマーケティングで重要な視点になりそうです。ただこれかもSNSやネットの環境は変化し続けるでしょうから、常にメディア全体へアンテナを張っておかなければならないと思いました。 あと「Crazy Genius」は挑戦したかった・・・			
	10-31, 61-80, 160-197	80P (90分)	61-65	2010/07/06 12:54:37

富士駿河 ☆☆☆☆	広告のフルコース 第１章（前菜）でメディアと広告の複雑さを感じ、食欲が倍増（変わり行く媒体のように日替わり） 第２章（メインディッシュ）で納得するアイデアとデザインに舌鼓を打つ（新聞もまだまだ市民権を持ち続ける話に安心） 第３章（副菜）で広告のヒントを学ぶ（サークルで広報やってる自分に、参考になるのかどうか…） 第４章（デザート）で後味の良いおまけ話を聞く（あの立体ツリーは見た目も中身も格別） 何より人や社会とのつながり、という味がした。おいしかった。			
	全部	198P (130分)	22-29、148-157、166-183ページ	2010/07/05 21:39:48

ろしあ ☆☆☆☆	広告をコミュニケーション手段として使う。 IT技術によって消費者の消費プロセスが変化し、なによりもWeb検索などで消費者の能動的なメディアへの接触が可能になった。 それに伴って広告手段も多様になってきている。 実例もふまえて今の広告業界で起きている変化がよくわかる本です。			
	全て	199P (150分)	42,43	2010/06/21 01:23:21

ふり太郎 ☆☆☆☆	実際に使用された企画書なんかも掲載されていて面白かったです。クライアントから提示される課題が、すごい達成度の難しい案件のように感じましたが、的確に現状を把握し、斬新な案を生みだすクリエイティビティにすげー！と感じました。ただ、実際に話題性を呼んでも経営成果に反映されるのはごくわずかである一面も見られ、成果に評価が結び付きにくい業界でもあると感じました。			
	all	186P (120分)	158-159	2010/05/26 17:07:53

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	広告という成果物を先に見ている自分には、この本で紹介されたものを面白く受け入れてしまう。 しかし、最初にアイデアの状態で触れるクライアントが、本当にそれが生活者にウケると容易く確信できるとは思えない。 フマキラーのプロジェクトで、岸さんは「自信のあるアイデアは情熱で売る」と述べている。顧客をゴールへと導く工夫も、コミュニケーションデザインの要なのではと思いました。			
	all	186P (120分)	147-157	2010/05/17 23:54:43

忍者 ☆☆☆	SUCCESs(アイデアのちから)を広告業で実践したぜ！って感じ本。 コミュニケーションデザインと銘打っている割には成功体験が主で、小難しい方法論は一切出てこないのでさらっと読むことができます。 逆に言うとこれを読んだだけでコミュニケーションデザインができるようになるわけではなく、少し物足りなさが残った。 日本企業は製品は良いが感情を動かすような広告というのはなかなか見られないので、コミュニケーションを意識した戦略を立てるのは新しい発想だと思う。 しかし冒頭にも述べられていたが、本当に商品を通して感情をデザインしたかったら製品設計段階から作りこまないと真のコミュニケーションデザインとは言えないんじゃないかと思った。 個人的にはP.190,191の協同で作り上げるプレゼンツールにセンスと実行力を感じた。			

	全部	199P (60分)	190-191	2010/05/17 22:22:59

mnts ☆☆☆☆	マーケティングの仕方ということで、色々と参考になりました。 言われると仕組みに納得できるけど自分では思いつかないだろうなあという戦略がゾロゾロ。 立ち読みポイントは、アイデアの素晴らしさに感嘆したので前の方に続いてもう一票。 課題と対策を見事に一致させた商品ですね。			
	35-185	151P (60分)	158-159	2010/05/17 18:21:34

なかま ☆☆☆	確かに、仕組みは面白い。 でも、一番興味持ったのは158-159ページのコラム。 ノズルをプッシュするとスタンプがついちゃうなんて！素敵すぎる。 広告よりものづくりの方が好きみたいです。			
	35-80,101-134,158-159	82P (50分)	158-159	2010/05/02 20:32:18

akilu ☆☆☆☆☆	おもしろかったー 日常に身近なお仕事の裏を知るって、個人的には好き クリエイティブ・企画職に興味あるならなら、広告業に限らず必ず勉強になると思った。 わくわくするよねー センスがないとやってけないけど…… 自分個人の日常生活の中で、常に「面白いモノ」を求める姿勢＋それを誰かに面白く伝えたい！という気持ちを持っていれば、人生ってもっと楽しくなりそうだね マリエールのCMは32本の最後の方で泣きそうになった。 飽きちゃって途中までしか読んでないけど、是非もう一度借りて最後まで読みたい。			
	pp.1-125	125P (90分)	122-123	2010/04/27 12:53:30

橘 ☆☆☆☆	マーケティングを勉強していた身として、読んどかなきゃと。 ビジネス書というより、「広告業界って面白いな」って本ですね。 岸さんの戦略にはまって、見事に吸い込まれるように読んでしまったところもあります（笑） 余談ですが、電通に入社するとまずは挨拶回りの飲み会で、 週約５日，多くて１日３回飲み会ってこともあるそうです。 電通志望の人は面接対策だけでなく、アルコール対策を。			
	61-100, 119-134, 160-197	95P (90分)	83, 84, 122-124	2010/04/25 19:45:06

ポチ ☆☆☆☆	さすが電通というべきか、手に取らせるしかけがふんだんに盛り込まれている本です。 就活に向けていろんな業界を知っておこうと思って読んでみたのですが、内容は面白かったものの、正直私は広告には向いてないなと思わされました。やっぱり目に見えるものをこつこつ作る会社がいいかなー（東工大生） 余談ですが、「『冷え知らず』さんの生姜参鶏湯」はこないだコンビニで買って食べました。おいしかった。			
	pp. 4-60, 162-201	97P (80分)	pp. 184-185	2010/04/18 00:40:36

TOPへ

プレイ・ジョブ

著者名	ポール・アーデン	発行年	2008年
出版社名	サンクチュアリ出版	ページ数	144ページ
値段	1,200円	ISBN	978-4861139239
コメント	33ページがエロティックでステキ☆		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みぃたん ☆☆☆☆	最初のところが、面白いお話が載っていて面白かった。その後は、啓発書によく書いてあるような内容だった。この本のデザインがよかった。			
	全部	144P (100分)	21-33	2010/08/24 10:08:36
Asagi ☆☆☆☆	WHATEVER YOU THINK, THINK THE OPOSITTE. 原題はこれ。この本の哲学を端的に表しています。 カバーを外すと出てくる、カバー下のデザインがすてき。			
	ぜんぶ	144P (50分)	カバー下	2010/08/16 07:13:24
かーたか ☆☆☆☆	思わずamazonで購入。 まずデザインがカッコイイ。 なんか刺激ほしーなってときにパラパラ見たい。 読んだ瞬間から世界が違って見えてくる、気がしないでもない。 までも「常識」があるからこそそれを「ずらす」ことができるわけで、 みんながみんなこんな考えをする必要は全くない。			
	1-151	151P (40分)		2010/08/11 02:49:09
つばくろう ☆☆☆	流されるな！			
	全部	144P (80分)	９２、９３ページ	2010/07/29 17:20:18
	感情に訴える本。常識に囚われるなと告げては来るが波長が合わない人からすればただの暴論。			

RKJK ☆☆☆	とはいえ数撃ちゃ当たるの精神でどれか一つくらいは心に響く言葉はあるでしょう 言葉を無視して写真だけ見て面白いものもいくつかあるのでその分星を一つ増やして三点			
	全部	144P (50分)	59,110-111ページ	2010/07/21 15:57:10

ushiushi ☆☆☆☆☆	やる気が上がった 精神ポイントが上がった チームメイトの評価が下がった 監督の評価が下がった 感覚にそのままアタックしてくる。 反論もできそうだけど、あえて筆者の意見を吸収したい。 好みは分かれそうだけど私は好きですこういうの。			
	すべて	144P (60分)		2010/07/16 12:28:47

あるみ ☆☆☆	人生いろいろ			
	all	144P (30分)	開いたとこ	2010/07/13 13:10:40

asce ☆☆☆	誰しも一つぐらいは心にぐっとくる言葉があるかもしれない。 自分はこれ、Astonish me !			
	all	157P (40分)		2010/07/09 10:36:07

Coppet ☆☆☆	欧米ではどうか知らないけれど、今の日本でこのような考え方が通用するのかな？ 何かを成し遂げるかは別にして、こういう風に生きられたら楽しいかもしれない。			
	全部	144P (60分)	144-145ページ、149-150ページ	2010/06/30 17:49:21

Mr.Crazy ☆☆	エゴイストになれと言わんばかりの本．サッカー日本代表の本田のように強いエゴを持つのはいいが，日本代表全員が本田みたいだったら大変だ．常識を破るという発想は常識を守る人がいるからこそなんで，誰でもそうしたいいというわけでもない．			
	全部	144P (20分)		2010/06/29 12:38:32

ろしあ ☆☆	著者はかなり有名な広告クリエイターのようで、さすがにグさっとくるようなコピーが多い。 けれどもほとんどがアメリカ的な考えを反映している気がするし、この本の内容で行動に移せるものはほぼない。 奇抜なものを求められる広告業界の中にいる人が書いた本だから。			
	全部	151P (40分)	132	2010/06/29 08:49:38

ditherman ☆	クソブック 下の人がグサッ格言が満載とか言ってるけど，2つを除いて全部ゴミだった． めもめも・・・ ・・・どれかって？教えるわけないでしょ自分で読め			
	全部	157P (60分)	なし	2010/06/16 20:11:39

江戸川 ☆☆☆☆	Astonish Me! 今度バイト先の生徒に言おう。そうしよう。			
	全部	144P (30分)	あなたの目を引く箇所	2010/06/11 12:37:30

chicken-run ☆	今日を生きるあなたに贈る、ツッコミ力養成のための本 そこのあなた！最近、ツッコミが足りてないんじゃないですか？ そんなあなたにお勧めなのがこちらの本。こんなにツッコミどころが満載な本は私も見たことがない。各ページの標語や写真がツッコミ待ちなのはもちろんのこと、数十ページ前に書いてあることと完全に矛盾していることが書いてあったりするほどの徹底ぶり！ この本を読み終わったとき、あなたには強大なツッコミの力が付いていることでしょう。			
	全部	144P (30分)		2010/06/08 10:07:34

ukayare ☆☆☆☆	全部見た感想としては、なんだこの自己啓発本は！というのが第一印象。 しかしその辺の本屋で売ってるやつよりも非常に端的に（というか一言で）心に訴えるセリフをこれでもかといわんばかりに投げつけてくるこの本は別の本とページ数や文字数では比較できない何かを秘めています。 基本的にはアメリカ的発想が多いんじゃないかと思います。まあ思い立ったら吉日生活ってやつですね。やって後悔した方がやらない方よりましってやつですかね… うん、後悔…うん…でも踏み出したことで今までの世界が壊れてしまうってこともあるんだよなあ。			
	全部	144P (60分)	80〜	2010/06/07 14:32:30

chocolate ☆☆☆☆	何もやらないことが問題なのだ。 グサっとくる一言が満載の一冊。			
	1-144	144P (20分)	54-55	2010/05/28 22:21:40

ふり太郎 ☆☆☆☆	どうしても周りに歩調を合わせてしまう日本人。その従順な日本人の感性に訴えかけてくると思います。 「やらないより、やれ。」 「やってしまってよかったと思え。」 何かに悩んだ時、つまづいた時に手に取りたい本です。			
	all	144P (30分)	20-21	2010/05/22 22:55:59

サカサカ ☆☆☆☆	世間的に見て「当たり前」な選択をしながら生きていくのも良いけど，たまには冒険してみる人生の方があとあと振り返っておもしろいんだろうなぁ，と思った. 研究でも人生でも，人が思いつかないようなことをしたもん勝ちなのでは．いろいろ頑張ろう，と前向きになれる本でした.			
	1-150	150P (60分)	p104	2010/05/18 16:29:05

スズキ ☆☆☆☆	勇気が出た。			
	all	144P (25分)	100-101	2010/05/16 18:19:56

どかべん太郎 ☆☆☆☆	常識に捉われている人間は、常識的な結果しか残せない。 変わらなきゃいけないなと思った。			
	1-155	155P (40分)	56	2010/05/15 19:54:37

布団が敷いてある ☆☆☆☆	シンプルながら心に響く言葉がありました。 ふとしたときにこういう本を読むと自分のあり方について考えさせられます。			

	すべて	144P (45分)		2010/05/12 16:06:31

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆☆	とても前向きな本。 理屈じゃなく感性に訴えかけてくる。 何かに思い悩んだときに、 パラパラとめくっていたい。 今度、○ックオフで見つけたら買います。			
	all	144P (40分)	52-55	2010/05/07 15:24:44

ｃnd ☆☆☆☆	アイデアのちから、と重なる部分がありました。 それぞれの格言(？)が簡潔に説明されていてよかったです			
	1-144	144P (40分)		2010/04/20 18:47:00

なかま ☆☆☆☆	SUCCES(S)で言えば、Simple＆Emotional。いや、UnexpectedとConcreteもか。単発なのでStory性はないけど、Credibleかどうかは人によって分かれるところ。			
	全て	144P (20分)	28-29,118-119	2010/04/20 17:18:32

海老ちゃん ☆☆☆	ビジネスマン向け啓発本です。 オリジナルな考えを常に実行することやリスキーになることの大切さを、刺激的かつウィットに富んだ言葉で伝えてくれます。 この本どおりに（大学には行くなと言っていますが）、修論ではエゴをたっぷり含むオリジナルな考えを手にして、教授と対峙してみたい・・・			
	すべて	144P (40分)	44,45 102-105	2010/04/20 12:42:46

マシュ ☆☆☆	よく意味が分からなかった部分も多かったけど、なるほどと思う部分もかなりありました。 76ページのジンジャー・ベイカーの話と144ページの美術館のキャッチコピーの話が特に面白かった。			
	全部	157P (40分)	76,144	2010/04/16 16:05:12

忍者 ☆☆☆☆	ジョウシキ？なにそれおいしいの？ 刺激的な言葉があなたの人生観をぶっこわしにくるでしょう。 余計な説明はしません。 そう書かれてあったので。			
	すべて	144P (30分)	1-20ページ	2010/04/15 13:08:16

TOPへ

アイデアのちから

著者名	チップ・ハース＆ダン・ハース	発行年	2008年
出版社名	日経BP社	ページ数	342ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4822246884
コメント	なんて、やる気の感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。 単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか？ Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story——頭文字をつなげると、ほうら。 いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、ついつい読みふけってしまいます。 153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしみました。 なんで数学の勉強しなくちゃならないの、と塾で生徒に訊かれても困らないようになりたければ260ページへGO！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kyk ☆☆☆☆☆	やっぱりアイディアは見せ方の問題が大きいと思った。 とにかく事例がおもしろい。 結構分厚い本だがあっというまによんでしまった。			
	全部	349P (180分)		2010/08/18 22:57:31
鍋工房 ☆☆☆	まさしく塾で数学を教えているので、先生のコメントが気になり読んでみました。 そしてさっそく生徒相手に使ってみました。反応は、「まぁ、そうなんだろうけどさ～」だそうです。			
	260-265	6P (2分)		2010/08/18 05:02:09
おれ ☆☆☆☆☆	最初の授業で扱った気がするこの本、最後に読ませて頂きました。 なんか全部読まないとちょっと損した気になるのは俺だけ！？ 是非最後まで読みたい一冊。 みなさん、「知の呪縛」には気をつけていこう。			
	1-88p	88P (60分)	29-32p	2010/08/17 20:19:03
ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	時間がなくて、最初のサマリと、一番共感できる「単純明快であること」の一部分を読みました。 読んでみた結果、やはり「Simple is the best!」だと感じましたが、他の「意外性がある」などの要素の章も気になりました。 なので、また独自に入手してじっくり読みたいです！			

	1-54	54P (40分)	25-28	2010/08/15 01:34:31

wax ☆☆	良いアイデアとは何か？ その条件を事例を踏まえながら紹介しています。 先日企画書を提出するために参考にさせてもらいましたが、 見事落選してしまいました。 アイデアを出すというのは難しいです。			
	8-357ページ	349P (60分)	特になし	2010/08/10 09:57:38

Coppet ☆☆☆☆	SUCCESsの本ですが、あまりSimpleでない気がしてしまう…。 ので一つ☆減点。 うまく使えば、いい話の伝え方が出来るだろうと思うので参考にしたいなあと思いました。 一回は読んでおくとよい良書。			
	1-177ページ	177P (100分)	序章	2010/07/20 01:49:26

くらげ ☆☆☆☆☆	「アイディアのちから」というより、「キャッチコピーのちから」とか「人を動かす方法」とか「メッセージの伝え方」とかの方が内容が分かりやすいと思う。 より効果的に訴えるためには、どうすれば良いのかということを、実際の事例を交えて論じた本。 この手の本は多いけど、SUCCESにまとめた所が洒落ていて好きだな。 たぶん序章を読めば満足できる。と、全部読んでない私が言ってみる。			
	1-38, 154-156, 321-349	69P (40分)	25－28	2010/07/13 16:28:52

ditherman ☆	勝間(解説者)は最終章で，原書に次のように付け加えている． “優れたアイデアとは，思いつきから生み出すものではなく，一定のフレームワークに従って練りこんでいくもの．” 恐らく，原作者のHeathらもこれは念頭にあったであろうが，勝間は敢えて念を押したのではないか．つまり，アイデアはひらめきではなく，システマティックに産み出されるべきものだと． 本書とは関係ないが，勝間らが薦める“The Tipping Point”(邦訳は『急に売れ始めるにはワケがある』)も興味をもったので，来年の読書リストに入れてみるのはいかかでしょうかと提案してみる． それにしても，Made to Stickといい，The Tipping Pointといい，よくこんな和訳のタイトルを思いついたもんだと感心した．原書のタイトルはSUCCESsでもいけそうだが，和訳のタイトルはどう頑張っても無理そうな点に，SUCCESsの欠点が顕著に表れている点に苦笑した．			
	全部	342P (400分)	351	2010/07/07 23:48:41

ushiushi ☆☆☆☆☆	一番印象的だったのはsimpleの部分。 自分は物事を考えすぎるので、自分の中で考えるときはともかく人に伝えるときは伝えたいもの以外を削り取ることを考えていきたい。 聞き手が理解できなかったら意味ないんだな。			
	すべて	342P (300分)		2010/07/06 17:09:50

rs ☆☆☆☆☆	SUCCESSの頭文字というのがうまくできすぎている。 しかしながら、パート別に詳しく書かれていて、各パートごとに具体例が書かれていてすごくわかりやすくて記憶に残っています。 エントリーシートに活用できるようにしたい。			
	全部	342P (150分)		2010/06/29 10:51:01

かずT ☆☆☆☆☆	6つの教訓はとても役立つ 三つ言うのは，何も言わないのに等しい 塾で教えるときにも活用したい			
	1-88	88P (60分)	25-28	2010/06/16 22:49:39

くま ☆☆☆☆	６つの原則は納得です。 時間がある時にまた読みたいと思った。			
	23-43	21P (30分)		2010/06/15 09:42:10

atom ☆☆☆☆	優れたアイディアとは何か、面白く、覚えやすく解説してくれた。 「単純明快さ」「意外性」「具体性」「信頼性」「感情に訴える」「物語性」忘れないようにしておきます。			
	14-43	30P (40分)		2010/06/08 08:57:04

溪華 ☆☆☆	人の心に残るような話し方はなかなか難しい。この本はそのポイントが分かるように書いてある。 ただし、「アイデアのちから」というタイトルも普通だし、長いため、読もう、という気になるかどうかは疑問。			
	すべて	342P (120分)	234-271	2010/06/05 14:01:44

スズキ ☆☆☆☆☆	バイトで塾の講師をしているが，そこでいろいろ使えそうな内容が書かれていた. 生徒の脳に情報を焼き付けるためにどのような説明の仕方をしたらいいのか，より意識するようになった. あと半年もあとにはカリスマ講師になっているかもしれない.			
	all	357P (220分)	90-135	2010/06/01 19:02:45

忍者 ☆☆☆☆☆	歴史と経済のグループディスカッションに役立つこと請け合いの１冊。 GDでただ自分たちの考えをまとめるだけならば、さすがに東工大生、本質をついたいい意見が集まる。 だけど、それらを聴衆に対してどうやってうまく伝えるかは、とても難しい。 SUCCESsを知っていればその手掛かりをつかめるかもしれない。 最近のGDは物語性の高いものが多いですね。			
	全部	342P (300分)	276-319ページ	2010/05/27 12:46:13

江戸川 ☆☆☆☆☆	アイデアがこの先生きのこるには。 優れたアイデアを出す方法論ではなく、生みだしたアイデアをよりよく伝える方法論。 それをSUCCESという言葉でくくった6つの考え方から説明しています。 いろんな場面で活きる考え方がまとまった一冊で是非一読あれ。			
	全部	342P (240分)	334-336ページ	2010/05/24 16:38:41

あんのーーん ☆☆☆☆	序章に、この本にあげられているアイデアに必要なキーファクターのSUCCESと、陥りやすい「知の呪縛」の要点などがまとめられており、2～6章では、それぞれの要点の具体事例が列挙してある。 具体例も面白く、また、忘れてはいけないことは、序章に全て簡潔ながら集約されているため、復習もし易く覚えやすい。 特にこの本は、授業でもとりあげたこともあり、このクラスの人にとっては、理解はし易いと思います。			

	全部（ところどころ流し読み）	310P (100分)	序章	2010/05/21 19:59:38

あるみ ☆☆	一つ一つの話は面白く印象に残るものが多いと感じた。 拾い読みには適していると思う。 ただ、要点が散漫で読み続けるうちに筆者が何を言いたいのか分からなくなってくる気もする。 全編を通した流れはないと思う。ネタ帳みたいな感じかな。			
	8-72P	64P (40分)	開いたところ	2010/05/18 12:49:48

ばっは ☆☆☆☆☆	今年度の就職活動で読んだ本は？と聞かれたら迷わずこの本のタイトルを話すだろう。 ラストのまとめの部分だけ、高校のときにお世話になったチャートのように切り離して持ち歩けたらなおよかった。プレゼンの前に見直すだけでも落ち着くと思う。 とりあえず表紙は残念だが一読の価値あり。			
	1-357	357P (180分)	最後	2010/05/11 11:38:29

みぃたん ☆☆☆	具体的な面白いアイディアがあって、参考になりました。 教訓にしようと思いました！			
	1-90ページと最後の方	90P (100分)	successについて	2010/05/10 10:36:31

つて ☆☆☆☆	これは、本当に、本当に面白い！ 見かけ倒しじゃなかったです。 真ん中は、succesの具体的な話になるので、時間がないなら序章で雰囲気をつかめればいいと思う。			
	序章、、1章、終章	115P (50分)	序章、終章	2010/05/08 14:17:04

つばくろう ☆☆☆	記憶に焼きつくアイデアを考えるにはどうすればいいか。 それは単純明快、意外性がある、具体的である、信頼性がある、感情に訴える、物語性があるだけでいい！ 確かに上のことを守っている本書のアイデアは印象に残るものばかりであった。			
	1-357	357P (400分)	序章	2010/04/30 01:48:07

富士駿河 ☆☆☆☆☆	提示されている６つの要素のどこから始めても読みやすかった。章ごとのテーマに沿ってない他の要素にまたがる事例もあったが、読めば読むほど納得。最高だったのは「人類を月に」。少ない言葉が巨大なインパクトを生んでいる。 とにかく、「サクセス」・ストーリーが多様で面白かった。 これで自分にアイデアを生み出すひらめきがあれば、冗長な感想を書かずに済むのに。			
	8-319ページ	312P (200分)	全部（各事例）	2010/04/29 16:54:18

DAIKINエアコン ☆☆☆☆	アイディアの創造性は鍛えられなくとも、アイディアの表現方法は鍛えられるという一節に共感しました。 随所に現れるユーモラスな話の締めに、なんとなく読み進めてしまう魅力があります。			
	1-319 (終章以外)	319P (200分)	各章最初の方	2010/04/28 16:42:37

RKJK ☆☆☆☆	授業で取り上げられたので読んでみた。なるほどと思う反面こじつけ(というか無理にあてはめてる？)くさいところも多少あったように思えたので星一つ減点してみた			
	1-357ページ	357P (280分)	各章最初の方	2010/04/26 15:20:05

hulk ☆☆☆☆	優れたアイデアとはどういうものなのか，構造的に示してくれます．時間がなくて一部しか読みませんでしたが，例もふんだんでどういうアイデアが「優れた」ものなのかよくわかります．とくに高学歴な人たちが陥りやすい「知の呪縛」の厄介さがわかります．			
	pp.1-135	135P (40分)	pp.40-88	2010/04/20 13:06:11

c nd ☆☆☆☆	ぱらぱらとつまみ読みしました。 具体例がたくさん載っているのでとても分かりやすいです。 アイデア＝意外性という認識があったのですが、意外性だけでは駄目なんですね。 参考になりました。			
	1-302	302P (140分)		2010/04/14 16:18:31

TOPへ

図書一覧
書籍紹介
読者投稿欄
プロフィール一覧
自己プロフィール
掲示板

ギャシュリークラムのちびっ子たち

著者名	エドワード・ゴーリー	発行年	2000年
出版社名	河出書房新社	ページ数	54ページ
値段	1,000円	ISBN	978-4309264332
コメント	おとなの絵本は こわくて かなしい		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
Asagi ☆☆☆	何か汲み取れるかと思ったのですが、ちょっと消化不良。 桃で窒息できるのかと、絨毯の下敷きで死ねるのかは永遠の謎です。			
	全部	54P (15分)		2010/08/16 06:10:24
wax ☆☆☆	大人のための絵本。 表紙の子供たちがどことなく寂しげな顔をしている。 でも後ろの死神は優しそう。 最近思うことは、絵本は大人こそが読むべきものな気がしています。 とても面白いです。			
	1-54	54P (5分)		2010/08/10 11:00:51
unknowoman ☆☆☆☆	英語の文章が簡潔でリズミカル。日本語で意味を理解してから英語の文をみると良かった。 アガサ・クリスティーが生きてたら、これもミステリーのもとになったかも。			
	すべて	54P (20分)	すべて	2010/07/28 13:37:12
hk ☆☆☆	読み始めたときの違和感から、そのまま全て読んでしまった。何か引き込まれるものをもった作家で、とても繊細な感性の持ち主なのだと感じた。			
	全て	54P (15分)	3,10	2010/07/27 15:51:59
みぃたん	２回読んでみたけれど、正直よさが分かりませんでした。 でもこういう絵本をかく人もいる世の中は、まだまだ私が知らないことだらけだなと思いました。			

☆☆	1-54	54P (20分)		2010/07/21 11:12:59

ポチ ☆☆☆☆☆	子どもが主人公の映画が好きでよく見るのですが（「蝶の舌」とか「ミツバチのささやき」とか、必ずしも明るくはない）、短いのに一本映画を見た気になった絵本でした。 小中学生の頃、こっそり盗み読んだ倉橋由美子や初期の金井美恵子を思い出します。できれば子どもの頃に出会いたかった。			
	全部	54P (10分)	表紙	2010/07/06 18:14:17

ドナルド ☆☆☆	個人的にはEがツボだった. この本には何か裏の意味があるのだろうか？			
	全部	54P (10分)		2010/07/05 17:10:32

c nd ☆☆☆☆	絵本はいくつか読んできましたが、訴えたいことが分かりやすい。 文字でだらだらと書くより一瞬で悲しさを植えつける。 こういう絵本、ありだとおもいます			
	全部	54P (10分)		2010/07/03 23:02:13

サカサカ ☆☆☆	読むと複雑な気持ちになる絵本. こんな絵本もあるんだと，絵本のイメージが変わる一冊.			
	all	54P (10分)		2010/07/03 15:10:56

ukayare ☆☆☆☆☆	うお、なんだこれは。 なんか海外の絵本てこんなのばっかりなのかという先入観がつきそうですがまあいいや。 なんか「なまえのないかいぶつ」をおもいだした。 というかなんかサスペンスのネタになりそうな感じだなー。			
	全部	54P (10分)	まさかりぐさり	2010/06/29 17:26:42

DAIKINエアコン ☆	やっぱり私には絵本の良さはわからない 批判的な先入観が，どこか作品を冷めた目で見ていて，入り込めなかい残念な結果に・・・			
	全部	50P (15分)	とりあえず全部	2010/06/22 22:52:25

atom ☆☆☆	よくこんな恐ろしいこと思いつくな。 ひきつりえいみんが少しシュールだった。			
	全部	54P (20分)		2010/06/21 08:01:54

栃木のイベンター ☆☆	内容はエグイんですが，シュールな感じの絵なので気づいたら全部終わってるってかんじでした.			
	全部	54P (20分)		2010/06/15 10:20:59

あんのーーん ☆☆☆☆	昔、ヴィレッジバンガードでふと目につき立ち読みして引き込まれた記憶があります。 猟奇的なまさかりや喧嘩の巻き添えと言った不幸が衝撃的でした。			
	全部	54P (15分)	全部	2010/06/08 18:25:54

ぼくらのコブラ ☆☆☆	子供たちが傷ついている姿をどこか控え目に描かれていて、そのことが絵本の醸し出す雰囲気をより神秘的で暗いものへとしていた。			
	全部	54P (10分)	?	2010/06/08 17:24:32

どかべん太郎 ☆☆☆☆	アルカリ誤飲って…			
	全部	54P (10分)	J	2010/06/07 15:47:01

ひまじん ☆☆☆☆	よくこんなに次々と恐ろしい運命を陰鬱な感じの絵とともに描けるなと．日本語訳がうまく，非常に面白かった.			
	すべて	54P (15分)	すべて	2010/06/03 21:49:41

ふり太郎 ☆☆	韻を踏ませようと、恐ろしい運命の原因が無理やりな感も感じたが(peachとかginとか)、一方でその悲惨な運命をを滑稽に伝えてきて、その結果ちびっ子たちに感情移入できないで終わった。ゴーリーの他の絵本も読みたいです。			
	all	54P (10分)	E、G、Z	2010/06/02 17:14:59

ばっは ☆☆☆☆☆	絵本を読んだときのこわさを思い出させてくれる。 絵本は子供が楽しむだけではなく、いろいろな感情を与えれくれるものであることを改めて思い出させてくれた。 読むごとに暗さが増していく。寝る前の子供に読ませてみたい。きっとそんな経験も大事な気がする。			
	全部	54P (10分)	全部	2010/06/01 08:31:17

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	何やらデトロイト・メタル・シティが歌ってそうな詩とともに、子供たちが悲劇に導かれていく…！ 自分にもし子供ができたら、この子達のような結末は絶対に避けさせる！！そう誓わせる絵本。			
	all	54P (10分)	Qだけ顔のタッチが違う気がする	2010/06/01 00:52:27

海老ちゃん ☆☆☆☆	この空気感は何なんでしょう。 文章の韻や、悲劇の度合いとその原因のバラエティ・・・ 僕にはこの世界を理解できません。でも、素敵です。 作家さんの他の絵本も読みたいなぁ。			
	すべて	54P (10分)	すべて	2010/05/31 22:46:43

マシュ ☆☆☆☆	人気が無いとゆうことで読んでみようと思いました。 全体的にシュールでたまにふいてしまって、普通に面白かったです。			
	全て	54P (10分)	E,J,K,	2010/05/25 16:04:47

k.k.t ☆☆☆☆☆	絵本の概念を覆された衝撃作品。みんな悲しい運命をたどっていくのだがなぜか笑ってしまう。 英語→日本語がとても洒落がきいていて訳が面白いのもグッド！			
	すべて	54P (15分)	すべて	2010/05/25 15:27:58

スズキ ☆☆☆☆	絵本というのは大抵教訓を教えてくれるものだが，これは...なんなんだ？ この一切隙のない怖さ悲しさを笑い飛ばしたほうがいいのか？ 個人的にはQの目が目標物をとらえていないところが笑えた.			
	すべて	54P (10分)	Q	2010/05/19 13:44:29

忍者 ☆☆☆	アルファベットの順にAからZまでの子供たちが次々と怪我や事故にあっていく絵本。 詩は２文字ずつ韻が踏んである（AとB、CとDなど）。 日本語訳でもそれが再現されていて、こだわりが感じられた。 黒い線が多用された背景からはもっさりとした重苦しい雰囲気が漂っていて、 それと対比したような子供の白い顔に自然と目が行ってしまう。 子供たちの何も知らないようなとぼけた表情と、 実際の残酷な場面がどこか場違いで、 変に可笑しいシュールさがある。 子供が明らかに死んでいる描写は少ないが背表紙をみるとやっぱりそうなのかな・・ Zのどくろ人形は表紙の死神を想起させるもので、背表紙をみせるための伏線のようなものかと 思った。			
	全部	54P (15分)	Uのページ	2010/05/19 12:48:43

kyk ☆☆	何かしらの社会的なメッセージがあるのだろうか。 悲しいことが、当たり前の様に並んでいる一冊だった。			
	全て	54P (10分)		2010/05/15 20:37:44

ボム ☆☆☆☆	英語については難しい単語がたまにありますが、となりに日本語があるので大丈夫です！！ 絵本でも楽しい話ばかりじゃないんだぞってことで、読んでみるのもいいと思います。子供の時に これを読んでいたら怖くて外に出れない、何もできないと思います。残酷です。			
	全て	54P (15分)		2010/05/13 01:17:57

布団が敷いてある ☆☆☆☆	ただ恐ろしいだけではないと感じた。 韻をふみながらのシュールな描写は結構好きです。			
	全て	54P (15分)		2010/05/12 16:12:22

maaa ☆☆	特に深く考えずに手にとって読んでみたが、あまりに悲惨な内容に驚いた。あまりに悲惨で少し鬱 になった。 翻訳者はこの本にユーモアを感じるらしいが、少なくとも自分はこの本に何かしらのユーモアを感 じることはできなかった。 鬱になりたい人にオススメです。			
	全部	54P (10分)	なし	2010/05/12 10:25:15

g2oma ☆☆	マニアがたくさんいそうな絵本だったが、 私は面白くもない、何かを考えることもできない絵本でした。			
	全部	54P (20分)	x	2010/04/21 14:52:30

RKJK ☆☆	絵本を久しぶりに読むのもいいだろうと思って手に取った。 ジャンルとしてはブラックユーモアの類なのだろうが、 自分にはユーモアを感じ取ることができなかったため、評価は低め。 淡々と子供が死んでいく様がなんとも不気味な感じだった。 原文と訳文が両方載っているため、英語が得意ならばより楽しめるだろう			
	1-54ページ	54P (15分)	1-54ページ	2010/04/14 15:46:57

TOPへ

山口晃作品集

著者名	山口 晃	発行年	2004年
出版社名	東京大学出版会	ページ数	80ページ
値段	2,800円	ISBN	978-4130831003
コメント	ルーペしおりは飾りじゃない！ こまかく緻密に組み立てられた「もうひとつのニッポン」。 古いような新しいような、現実のような絵空事のような。しばしの時空散歩をどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
かーたか ☆	最初はおもしろいなーと思って見ていたが、だんだんくだらない遊戯に付き合っている感覚に陥った。ま最後まで見たけど。 馬のバイク化はマジできもい。			
	1-80	80P (15分)		2010/08/18 13:20:58
Asagi ☆☆☆☆☆	日本橋三越の広告で一躍話題になった山口晃氏の画集。 ぱっと見はどう見ても日本画なのに、よーく目を凝らすと突っ込みどころ満載という不思議。 付属の虫眼鏡でとくとご覧あれ。 下のコメントにあるように、ウォーリーが好きな人なら絶対楽しめますね。			
	ぜんぶ	80P (30分)		2010/08/16 17:54:15
wax ☆☆☆☆	山口晃さんの作品集です。 日本の古美術を使ってユーモアな絵を描いています。 56ページの断面図があほらしくて好きです。 80ページを見ると大学3年生でこんな絵を描けるのかと、 驚きました。 美術系の大学の人たちはみんなこれくらい描けてしまうのでしょうか。			
	1-80	80P (20分)	56ページ、80ページ	2010/08/10 11:25:21
栃木のイベンター ☆☆☆☆	とにかく細かい！何回も読めばそのたびに新しい発見がありそう．他に書いている人もいましたが，まさにウォーリーを探せのよう．また現代と昔の融合なのですが，そのどちらの時代にも無いようなものがさりげなく描かれているのが細かい芸当だなと思った．			
	全部	80P (20分)	26,27,29	2010/08/04 19:43:45

布団が敷いてある ☆	いままで見た瞬間に衝撃を受けた作品がありますが，この本にはそのような作品がありませんでした．残念です． ごちゃごちゃして一瞬で理解できるものじゃないんですかね？？			
	1-80	80P (15分)	16-17	2010/07/28 19:06:46

hk ☆☆☆	色んな絵が描かれていたが、特に日常を描いた作品に興味をもつことができた。			
	全て	80P (15分)	16,17	2010/07/27 15:38:39

ポチ ☆☆☆☆	なぜか家にありました。 最初見た時はただただ驚いたけれど、「へうげもの」を読んでから見直したら共通する精神があって面白かったです。 藤森照信さんの変な茶室建築が好きなので、立ち読みポイントの茶室はかなり気になりました。			
	全部	80P (30分)	p. 70	2010/07/21 20:00:14

かずT ☆☆☆☆	武士と現代の融合がかっこいい. 作者はウォーリーが好きなんじゃないかと思った.			
	全部	70P (30分)	56	2010/07/21 15:03:09

ろしあ ☆☆☆☆☆	時代を超えて旅をしているような気になりロマンを感じました。 良い仕事してます。			
	全部	80P (20分)		2010/07/13 10:22:18

ぼくらのコブラ ☆☆☆☆	たぶん遠くから見たら室町・江戸時代あたりの絵の雰囲気が出ているが、細かなところに作者の遊び心・センスがあふれている。			
	全部	80P (30分)	72、73	2010/07/11 15:27:36

どかべん太郎 ☆☆☆	絵だけパーっと見ていきました。 「おっ！」と思ったのは大阪の絵。 大阪の感じ（東京人の勝手なイメージ）が良くでてるなと思いました。			
	全部	80P (20分)	58	2010/07/08 16:59:13

海老ちゃん ☆☆☆☆	難解というか、意味不明ですが何度読んでもオモシロいです。 p24,25の「階段遊楽圖」が気に入りました。みんながとても幸せそうで何だか癒されます。 絵のように、僕も家族と三河屋で町を一望してみたい！			
	全て	80P (20分)	24, 25	2010/07/06 21:55:45

ひまじん ☆☆☆☆	一つの大和絵風の作品の中で、時代が混在して描かれていて、見ていて面白かった。確かにウォーリーを探せみたいだと思いました。			
	すべて	80P (40分)	72,73	2010/06/24 22:18:22

牛タン手工業 ☆☆☆	みんなも書いているけれど、昔っぽい画風の中にウォーリー的に今が入っている感じです。 このギャップがたまらない人もいるんだろうけど、自分にはいまいち理解できませんでした。 ただ、ここでの評価みたいにこれまでにも様々な批判があったと思うけれど、自分の画風を通している作者の生き方はちょっとカッコイイと思います。			
	全部	80P (25分)	38-39	2010/06/22 03:03:32

橘 ☆☆☆	率直に抱いた感想は，前の方々と同じで， 「面白いけど，何が伝えたいのかよく分からない」 っていうのでした．うん． 美術展とか行くと，どうしても解説とかを読んだり聞きたくなってしまうし． でも，ちょっと考え直してみて，これもありかな，と． 「何を伝えたい」とか「どんな意味がある」とか， どうしても考えがちになってしまうけれど， 「なんかよくわかんないけど，面白い」とか， 「特に理由はないけど，やってみたい」とか， そういう風に思えるだけで，モノ・コトは十分価値があるのかな？ ってちょっと哲学的に考えてました．			
	all	80P (20分)	72, 73	2010/06/18 17:51:12

マシュ ☆☆	でもところどころなんか面白いなっていう絵はあったが、全体を通して良く分からなかった、というかんじです。 あと人物が多かったり絵が細かかったりで、１枚１枚描くのにかなりたいへんな労力を使っているんだろうなと思いました。			
	全部	80P (10分)	39,73	2010/06/10 20:44:43

k.k.t ☆☆	自分では絶対に買わないだろうなと思うような本が読めるのがこの授業の魅力。見る人が見れば面白いんだろうけど…。			
	全部	80P (15分)		2010/06/10 15:46:38

Mr.Crazy ☆	さーっと流し読みしました．自称感受性の塊の私ですが，あまりよく分りませんでした．ウォーリーを探せが見たくなってきました．			
	全部	80P (2分)		2010/06/08 13:00:04

オレンジ ☆☆	シュール、だけどよく分からない。 これが率直な感想。 他の人の評価は結構高めですが、自分にはわけの分からない絵ばかりでした。			
	全て	80P (30分)	なし	2010/06/03 16:34:35

ditherman ☆	・何を意図しているのか伝わらない ・説明が欲しかった．意味を理解するのに時間がかかる本 ・自分の感性が乏しいのか？それとも著者の表現力がないのか？			
	全部	80P (30分)	なし	2010/05/29 07:08:39

mnts	何よりすごいなと思ったのは、いかにも日本画的な絵でありながら油彩で描かれているというところ。（前半の絵） どうすれば油彩でこんな着彩をできるものか実に謎です。是非実物を見てみたい。 描かれているものも和と洋（正確には昔と今というべきだろうが）ない交ぜな上、画材が洋風で画風が和風というあべこべさ。それでいてこの違和感の無さはすごい。

☆☆☆☆	和洋折衷ここに極まれり。 （立ち読みポイントは油彩ではないのですが、何度見てもタイトルの秀逸さに感心するので選びました。）			
	all	80P (20分)	54	2010/05/25 22:35:25

maaa ☆☆☆	馬とバイクが融合していたり、合戦場にサラリーマンがいたりと、不思議な絵が多く、見ていて不思議な気分になりました。 芸術家の感性のすごさに驚かされる本でした。 どう頑張ってもこんな絵普通じゃ書けません。			
	全部	80P (20分)	10-11	2010/05/24 10:12:50

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	序盤の時空を超えた日本画は思わず微笑んでしまう。「ウォーリーを探せ」好きな人は必見。 また、72-73ページの絵を見て、ハッとした。世の中、自分の観かた次第で如何様にも面白くできることを教えてくれる。			
	all	80P (30分)	12,46,5570,72-73	2010/05/17 23:07:03

ふり太郎 ☆☆☆☆	こんなの有りなの？と思う絵ばかりでした。地デジ万歳を掲げている絵が面白かったです。ホワイトボードに掲げた「イ」の意味をあれこれ推測してみましたが、わかりません。遊び心が入りすぎです。			
	全部	80P (20分)	31ページ	2010/05/17 21:32:06

あんのーーん ☆☆☆☆☆	「あえて古風な絵を描くのか、おもしろいな」 と見始め、途中であることに気が付き、もう一度読み直しました。 こういうセンスって素敵だと思う。 面白い！			
	全	80P (40分)	16-17など	2010/05/12 22:53:09

スズキ ☆☆☆☆	ぱっと見日本の伝統的な，平面的でごたごたな絵なのだが，よく見てみるとおかしなところがたくさんある．硬くなるのが嫌で遊びを入れてある，と書いてあるが遊びすぎじゃね？ とにかく，いろいろ遊びを探したくなる画集でした.			
	1-80	80P (10分)	1-35	2010/05/12 09:02:30

忍者 ☆☆☆☆☆	サムライとコンピュータ。 騎馬とバイク。 日本の古典的な大和絵だけれど、よく見ると「コレ違ぇだろ！」って驚くものが沢山描かれています。 矛盾していても気がつかないほど自然に紛れ込んでいるのでもはや間違い探しのよう。 　ページは特におすすめ立ち読みポイント。 あなたは何個矛盾を見つけられるか？			
	全部	79P (20分)	12ページ	2010/05/11 18:28:15

くま ☆☆☆☆	なぜか写真よりもその場に行った気分になりました。			
	1-79	79P (100分)		2010/05/10 15:45:43

rs ☆☆☆☆	単なるリモコンかと思いきや宇宙船？！という驚きを与えてくれました。			
	1-80	80P (10分)	77	2010/04/30 19:07:40

TOPへ

Blue-中村祐介画集

著者名	中村佑介	発行年	2009年
出版社名	飛鳥新社	ページ数	176ページ
値段	3,800円	ISBN	978-4870319226
コメント	いつまでも、夢をみていたいあなたに——		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kyk ☆☆☆☆☆	感情とカラーがリンクする。 非現実の中にリアルな自分を投影する1冊だと思う、			
	全部	179P (60分)	25-26	2010/08/18 15:11:33
かーたか ☆☆☆	一瞬で誰が描いたものか分かってしまう絵は本当にスゴい。 通して見ると、 べた塗りであること。 構成的であること。 というのは崩してないことが分かった。			
	全部	176P (20分)		2010/08/18 13:12:41
鍋工房 ☆☆☆☆☆	以前、トップランナーという番組に、著者が出演しているのを見ました。絵から受ける印象とはまた違った雰囲気の人でしたが、大学時代から偏執的なまでのこだわりを持っていて、あぁ、こういう人だからこんな絵を描けるのだなぁと、妙に納得しました。			
	all	179P (100分)	122 夜は短しの表紙絵	2010/08/18 03:18:41
ポチ ☆☆☆☆	商業イラストレーションというよりは現代アートのような感じ。 色がぺったり塗られているのがのっぺりした感じを生み出していて、大好きとは言い切れないのはそこが理由かなと思います。 立ち読みポイントは動植物シリーズです。p. 73のオカメインコが激かわいいです。 でも絵として好きなのは、p. 62の貼り絵のマフラー巻いた女の子。			
	全部	176P (20分)	pp. 65-87	2010/08/12 23:56:08
	中村祐介さんの画集。			

wax ☆☆☆	Blueなのにあまり青は使っていない様に思われました。 Blueという文字すらピンク。 女性の背筋が反りかえるほどに伸びています。			
	1-175ページ	175P (15分)	26ページ	2010/08/10 10:08:56

ぼるてぃー ☆☆☆☆	この質感、浮世絵みたいな感覚。こんなに大量に同じタッチの絵を見ても飽きないのは、そこに普遍的な何かがあるから。時間があれば何時間でも見ていられる。いろんなことを考えることができる、そんな画集です。			
	全部	176P (15分)	120,160	2010/08/06 14:01:52

hk ☆☆☆	とても綺麗な絵だった。 いろんなコラージュがされており、色づけを鮮やかで引きつけられるものがあった。			
	全て	176P (15分)	10	2010/07/27 15:35:35

asce ☆☆☆	絵心のかけらも持っていない私が言うのもなんだが、コントラストの使い方が絶妙すぎる。 ゾウ（p.75）のスケベェ～な目が大好きだ！！			
	all	176P (40分)	15,75,106	2010/07/23 17:17:39

akilu ☆☆☆☆☆	これだけさまざまなタイプの女の子が居て、どれもなんとなく好感が持てるのだから不思議。なんとなくの好感って強力だと思う。 心の中にもっているなにか伝えたいイメージを持つ。 そして表現する（表現できるツールを得る・修得する）。 私に欠けているこの二つ目が叶うだけでも、私は人生に意味を持てるのに、と思う。			
	全部	176P (40分)	159	2010/07/16 19:25:00

WHISKYMAN ☆☆☆☆	なんだかいろいろ想像力をかきたてられるような画集。個人的には127と165の絵が印象的なんだけど、みなさんそれぞれお気に入りが全然違うみたいで面白い。			
	全部	176P (50分)	127,165	2010/07/13 10:40:39

ろしあ ☆☆☆☆☆	目小さい、鼻低い、モデルとは正反対だけどなんかいい。			
	全部	176P (20分)	56,156に鼻血	2010/07/06 12:34:14

an ☆☆☆☆	ストーリー性みたいなものも感じる。 アジカンの絵が出てきてうれしかった。			
	全部	176P (30分)	全部読んでしまいましょう	2010/07/06 11:19:06

hulk ☆☆☆☆☆	ポップな中にも色気を感じる女性画. 独特の画風は病みつきになります.			
	全部	175P (30分)	65	2010/07/05 16:55:52

	P25.26のヘルメットの作品が好きだなと感じた。

たざわ ☆☆	少女（人間）を描いている作品よりは、個人的にはP31.32.35.37の龍や蜘蛛の作品の方が個人的に気に入っています。			
	全部	176P (45分)		2010/06/15 16:07:21

なかま ☆☆☆☆	色使いが気に入った。すごく癒された。 大学時代からの作品だなんて、すごいなー。 純粋に、自分の手で何かを表現できるのってうらやましい。			
	全て	176P (20分)	118,124	2010/06/15 15:17:57

atom ☆☆☆☆	アジカンや森見登美彦の小説の表紙になってたりするので知っていたが、彼の独特の世界観が現れていて、何だか癒された。			
	全部	204P (30分)		2010/06/08 08:52:23

溪華 ☆☆☆	女の子の横顔を描くあたりが、林静一（小梅ちゃん）を連想させました。レトロな感じと、動物がいるあたりは竹久夢二を思い起こさせます。獏や雉、猫等、何かの象徴だったりするのでしょうか。			
	すべて	176P (20分)		2010/06/02 21:58:03

くま ☆☆☆☆☆	色使いとタッチのバランスが絶妙で、癒されました。			
	1-176	176P (60分)		2010/06/01 10:22:59

マシュ ☆☆☆☆	画集をがっつり見たのは初めてでしたが、なんか良いものだなと思いました。色使いが鮮やかというか、想像してなかったような色の使い方だった気がします。 たまに色っぽい女の子の絵があったのはびっくりでした。			
	全部	176P (20分)	60,151	2010/05/31 19:57:11

k.k.t ☆☆☆☆	さらっと眺めました。見終わった後は何となく心地よかったです。			
	全部	176P (10分)		2010/05/31 19:43:05

g2oma ☆☆☆	少女の成長と成長の中での夢を見ているきがしました。 でも、はじめの鮮やかな絵で絵と作家にすごく興味ができたことにもかかわらず、だんだん同じスタイルの絵に飽きてしまうのがちょっと残念でした。			
	全部	176P (20分)	91	2010/05/31 03:49:01

どかべん太郎 ☆☆☆☆	画集なんて読んだのは初めてでしたが、その独特の色使いや、描かれている女の子の不思議な色気に引き込まれてしまいました。			
	全部	175P (20分)	13	2010/05/24 13:21:30

Unknown ☆☆☆☆	絵のタッチも独特だが、それ以上に色使いが素晴らしい。 勉強に疲れた時、この画集を眺めてリラックスするといいかも。			
	全部	176P (10分)	104-105	2010/05/14 13:09:12

rs	色使いがうまく、見ていて飽きないです。深く考えれば考えるほどはまってしまいそうです。

☆☆☆☆☆	全部	176P (30分)	100,101	2010/05/12 14:56:29

スズキ ☆☆☆☆	女子高生がたくさん出てくる素晴らしい画集です. ところどころ奇抜な組み合わせがあったりして見ていてとてもすっきりするものでした. 絵に意味を読み取ろうとすると混乱します.			
	1-176	176P (10分)	18-46	2010/05/12 08:49:31

忍者 ☆☆☆☆	絵もいいんだけど特に「色使い」が独特だと感じました。 差し色に原色の赤、背景全体に淡い青、絵の中央に虹色など。 色のイメージが絵の内容よりも先に頭に入ってくる感じ。 色使いが絵全体のイメージを決める大きな要因になっていて、おもしろい。			
	全部	176P (15分)	39ページ	2010/05/11 18:58:25

海老ちゃん ☆☆☆	アジカンのジャケットで知りました。 文字通り顔色がない、あと影がないなどのルールによって生まれる 独特な雰囲気に、ただただ引き込まれます。 これを見て、僕はものすごくノスタルジーな気分になりました。			
	すべて	176P (40分)	104-109	2010/05/11 13:13:04

まー ☆☆☆☆	アジカンのジャケットを書いている人の画集です。 独特な雰囲気のあるタッチで描かれる世界観がツボにはいりました。 細かい所まで見ると新たな発見もあり、楽しめると思います。			
	1-176	176P (30分)	3	2010/05/11 12:45:38

ふり太郎 ☆☆☆☆	画集をちゃんと最後まで見たのは初めてでした。女の子と動物をメインに、背景は近代的な都会の喧騒、という設定の絵が個人的には好きです。序盤はアジカンのCDジャケット、最後は黒をバックにした昭和時を思わせる絵になっています。気分を変えたいときに読み返したくなる画集です。			
	全部	176P (30分)	80、101、127、144	2010/05/09 17:26:56

布団が敷いてある ☆☆☆☆	とりあえず絵の感じが好きです。 絵の裏に込められている意味を考えながら読むと楽しさ倍増！			
	全部	176P (30分)		2010/05/06 13:02:55

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	本の序盤で、アジカン等のアートワークを見ると、彼らの音楽を聴いていた高校時代を思い出す。 そして画集の後半、序盤で刺激された青春時代の記憶が、目に入った絵に勝手にストーリーを吹き込んでいく。 時間をおいて読むとまた違ったように楽しめると思う。 今度また本屋で立ち読みします。			
	all	176P (40分)	16,17,121,135,142,165	2010/04/28 13:39:35

ｃnd ☆☆☆☆	コメントをみて、アジカンのCDジャケットを書いている人だと知りました。 色合いがはっきりしていてすごくきれい。 なんか明るい気持ちになりました。			
	1-176	176P (40分)	135	2010/04/27 17:28:54

栃木のイベンター ☆☆☆☆	アジカンのCDのジャケットを描いている人の画集です. 見開きのイラストが多かったのが少し残念でした. ただ画の量は多くどれもすばらしいです. アジカン好きの人にはオススメだと思います.			
	全部	176P (60分)	1-29	2010/04/17 21:07:31

牛タン手工業 ☆☆☆☆☆	よく聞いていたCDジャケットを見て手にとりました。あの音楽がいまにも聞こえてきそうな感じです。 本の後半では絵の雰囲気こそ似ているが物語のような絵が多いです。どこか懐かしさを感じます。 気が向いたら中村さんのインタビューも。 http://www.yusukenakamura.net/			
	全部	176P (60分)	1-23、117-118、144	2010/04/15 17:04:16

7boys ☆☆☆☆☆	きっと誰もが一度くらいは見たことがある、なんだか懐かしい絵 彼の絵からは「音」が聞こえる 彼の絵からは「物語」が見える あなたのいつかの「色」がきっとここにある 大好きです			
	1-175	175P (45分)	46,122,137,165	2010/04/14 16:02:49

TOPへ

テルマエ・ロマエ

著者名	ヤマザキマリ	発行年	2009年
出版社名	エンターブレイン	ページ数	100ページ
値段	714円	ISBN	978-4047261273
コメント	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。 コミックなので100ページ上限ルールで。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
ぼるてぃー ☆☆☆☆	話の構成は、毎回同じなのに面白いです。それでも初回の銭湯に出てくるときの衝撃はすばらしい。こういうことかと。温泉に入って戦地での疲れを癒しているのも平和的でほのぼのしてしまいます。でも温泉に入りすぎて戦う気がなくならないか心配です。			
	すべて	100P (30分)	すべて	2010/08/19 05:18:39
鍋工房 ☆☆☆	金属の垢擦りベラ「ストリジル」…使ってみたい。 外部の目から見ると、確かに日本人は風呂にこだわりすぎですね。			
	all	100P (50分)		2010/08/18 03:40:02
マカロニぺんぎん ☆☆☆☆☆	日本は漫画大国と呼ばれているらしいですが、この発想は新しい！突拍子もない設定なのに、面白く描かれていて楽しめました。 しかしこの内容だと２巻、３巻と続くほどネタがあるのだろうか、と不安を感じてしまいます。			
	全部	100P (30分)	第四話（特に132p）	2010/08/17 23:14:37
かーたか ☆☆	日本文化ってやっぱすごいのかなー。日本最高。日本再考。			
	1-100	100P (30分)		2010/08/11 00:44:45
Coppet	帰宅途中の電車の中で読んでいたら、とてもお風呂に入りたくなりました。 話の運びかたが上手い！ ついつい引き込まれてしまいます。			

☆☆☆☆☆	自分でも買っちゃおうかなあ。			
	1巻全部	100P (30分)	第一話	2010/07/21 01:46:11

サカサカ ☆☆☆☆	絵がシュール. 外国人が初めて銭湯を見たらこういう反応なのかなぁ，と思った. とりあえず，素敵な風呂文化を持つ顔が平たい族の一人として産まれてきて良かった.			
	all	100P (50分)		2010/07/13 12:52:48

Asagi ☆☆☆☆☆	「きゅーっと、きた！」 日本の風呂って、外国人から見ればかくも面白いものだったのか。 コメントがいちいち秀逸で困ります。なんなんだこの本…			
	ぜんぶ	100P (30分)		2010/07/13 08:16:12

an ☆☆☆	ギャグ漫画だと思いました、第一印象は。 でも、ローマの人の現代の風呂を見たときの驚きようは中々リアルな気がする。 そこで、あえて牛乳のアイディア持って帰るものまた面白い。			
	１巻	100P (30分)		2010/07/06 11:29:02

ろしあ ☆☆☆	はじめに思ったこと、絵が下品。目に付いたのが団子食ってるマルクスの顔。 たんなるギャグ漫画だと思ったけれど、実は真面目に風呂について描いている歴史漫画。 んーとりあえず今後の展開に期待。			
	1巻	100P (30分)		2010/07/05 21:05:48

ushiushi ☆☆☆☆☆	主人公の真面目さと風呂というチープな設定がとても楽しかった。 家を出てってしまった嫁はどうなるのだろうか？			
	すべて	100P (50分)		2010/06/29 14:56:09

hulk ☆☆☆☆☆	まず，風呂でいこうというコンセプトに脱帽. ローマの浴場がどんどん日本化されていく…ww			
	全部	100P (60分)	第一話	2010/06/29 11:26:29

Unknown ☆☆☆	作者は、現在、湯船につかる習慣のない国で生活しているそうで・・・ だから、お風呂が恋しくなり、風呂マンガを描いたらしい。 ギャグマンガのようだが、ギャグではない。でも、笑ってしまう。 その一因は、ギャグマンガっぽい絵のタッチであろう。 p.s.どうせなら「聖☆お兄さん」も入れてほしかった。			
	全部	100P (20分)		2010/06/23 10:35:52

yuigawa ☆☆☆☆☆	大好きすぎて迷わず購入してしまった！ お風呂っていいものだよなあとつくづく。お風呂と古代ローマという題材を掛け合わせたアイディアに感服。 そして銭湯のおっちゃんも、おしゃれなOL女子も、古代ローマ人からみたら同じ『顔の平たい族』でくくられてしまうんだ…とガックシ（笑）			

	全部	100P (20分)	全部。特に挿話的なコラム	2010/06/20 19:54:58

くらげ ☆☆☆☆☆	あらすじとしては、昔の人が現代にやってくるというよくあるパターン。しかし風呂限定であるところが独特な作品。 さらに言うならば、主人公ルシウスが現代技術にプライドを砕かれつつ、アイディアを盗もうと必死なのも少し独特。タイムトラベルするたびに、一喜一憂しつつお風呂に夢中なその姿がちょっと可愛い。 微妙な勘違いをしつつもアイディアを古代ローマに持って帰って大成功。技師になるんだったら、こういう人になりたい。 風呂限定タイムトラベル×真面目な設計技師＝なぜか笑える			
	all	100P (20分)	第３話が特に好み	2010/06/18 17:18:23

Mr.Crazy ☆☆☆☆☆	面白い！ヘルパーと間違えられたルシウスがビールをすすめられて，飲んだ後に「きゅーっときた」って言ったり，ウォシュレットをそーっと試したりするところが面白いです．			
	全部	100P (60分)		2010/06/14 16:32:06

k.k.t ☆☆☆☆☆	わかってはいるけど、現代の日本にタイムスリップしてしまった時の反応や絵が面白くて笑ってしまう。 特に「こちらの浴槽には入らないでください」って書いてある所から真剣な顔して出てきたルシウスとOLの対峙が抜群！			
	全部	100P (20分)		2010/06/08 15:57:12

江戸川 ☆☆☆☆	五右衛門風呂はまだかッ！ 夏は温泉に行こう。そうしよう。			
	全部	100P (30分)		2010/06/08 09:14:33

ばっは ☆☆☆☆☆	この漫画を買ってしまったorz とりあえず露天風呂に入りたくなった。これ以上はネタばれ。			
	全部	100P (30分)	タイムスリップ中	2010/06/08 06:23:03

海老ちゃん ☆☆☆☆	かなり都合のよい時空間移動。かつそこにいる現代の平たい顔族の親切さといったら・・・ 単に風呂だけではなく、フルーツ牛乳やウォシュレットに感動するルシウスを描写することで、この本にファンタジーと現実性の絶妙なバランスを生んでいるのではないでしょうか。			
	すべて	100P (60分)	14-34	2010/06/07 19:17:27

RKJK ☆☆☆☆☆	いわゆる顔芸？ 風呂に入ったとき、アイデアに出会ったときのルシウスの表情が本当に活き活きとしているのです。 風呂に入る、というだけのシンプルなお話ですが非常に味のある漫画でした			
	全部	100P (30分)		2010/06/03 18:17:38

	テーマが風呂って！！ 日本の風呂文化にいちいちショックを受けるルシウスがかわいい。			

どかべん太郎 ☆☆☆	研究室に風呂造ってくんないかな〜。			
	全部	100P (30分)	96	2010/06/03 18:15:26

ふり太郎 ☆☆☆	温泉ってやっぱりすばらしいですよね。この価値観を現代の日本人と古代ローマ人が共有できるのはすばらしいです。ただ、話はとんとん拍子に同じ展開で進むので、やや物足りない。主人公はいい体してます。			
	all	100P (30分)	第5話	2010/05/22 01:28:45

ピアノはじめました。 ☆☆☆☆	日本の入浴システムを古代ローマ人が喜んで使う様が見ていて面白いし、日本人で良かったと思える。 これからどんな風呂ネタが出てくるのか楽しみ。			
	all	100P (40分)	第1話	2010/05/22 00:31:12

スズキ ☆☆☆☆	ローマの風呂の話だが，それと比較された日本の風呂の温かみを感じた．もちろん温かみっていっても湯の温かさだけではない． 温泉に入りたくなりました．			
	all	100P (30分)	第2話	2010/05/18 19:33:14

忍者 ☆☆☆☆	「テルマエ・ロマエ」は「ローマの浴場」の意。 日本人の風呂・温泉への愛着と作者のこだわりを感じた。 ヨーロッパでは温泉はもっぱら医療用の保養地となっているらしいけど、老後になって旅行に行こうとしたときにどこに行くんだろうと疑問になった。			
	全部	100P (15分)	１話と５話	2010/05/18 18:45:52

マシュ ☆☆☆	今の日本ではごく当たり前に使っているお風呂の環境だったり露天風呂だったりを、古代ローマの浴場技師が毎回発見していってびっくりさせられるというのがとても新鮮で面白かった。 銭湯で風呂上がりにフルーツ牛乳を飲むっていうのを考えた人は天才だなと思いました。			
	全部	100P (30分)	第3話	2010/05/12 17:50:37

mnts ☆☆	作者はどういうテンションでこの漫画を書いてるのだろう…。 テンションが低いんだか高いんだかわからないローマ人がひたすら日本の風呂文化をローマ時代にもちこむ話です。 言いたいことは「日本のお風呂ってすばらしい」の一事かと。 話がすべて同じ流れで進むため、単調な印象ですが、気をぬくために読むにはいいのでは。 　とあるのでまだ続くようですが、もう少し読者を飽きさせない工夫が欲しいところ。			
	all	100P (10分)		2010/05/11 15:35:48

牛タン手工業 ☆☆☆	外国人からしたら日本の風呂ってこんな風に思われてるのかー。風呂にいる人がみんないい人でルシウスをすぐに受け入れるっていうのにちょっと違和感があったけど、確かに温泉で喧嘩してる人を見たことないし風呂に入ってる人はみんな穏やかなのかなぁ、と自分なりに納得しました。 一話ごとにまじめな解説が入っていてただの漫画になっていないのもポイントかなと思います。 でも、漫画大賞をとるほどの内容かなぁ。			
	全部	100P (40分)	１話	2010/05/08 13:59:20

WHISKYMAN ☆☆☆☆	日本の風呂事情を目の当たりにした時のルシウスの新鮮な反応が良かった。毎回何かしらの問題にぶち当たった時にちょうどそれに関連する風呂に飛ばされるが、次はどんなことに驚くんだろうと常に先を楽しみにしながら読めた。			
	全部	100P (40分)		2010/05/04 22:16:12

たざわ ☆☆☆☆	日本のお風呂の文化を、新しい視点でみることによってとてもおもしろかった。			
	全部	100P (30分)		2010/04/28 16:05:04

栃木のイベンター ☆☆☆	話の展開が読めやすいけれども，それでもおもしろい. 温泉に行きたくなりました.			
	全部	100P (30分)	2話	2010/04/23 18:17:13

sky ☆☆☆☆	——風呂を抜けるとそこは日本だった。 ローマ帝国のとある建築技師ルシウスは突如として日本の浴場と行き来できるようになる。そこにはこれまで見たことのないような技術、文化が発展していており、ルシウスは驚嘆し、感銘を受けながらそれらの技術を吸収し、ローマにおいて風呂文化を発展させていく。そしてついには皇帝お抱えの技師となり… とりあえず設定が面白い。そして新しい技術を見つけた時や体験した時のルシウスのリアクションや表情がうまく雰囲気を出している。特に第三話の「……きゅーっときた！！」は的確すぎる表現だと感じた。 この漫画はマジになって読まずに、一歩引いた感じのちょっと冷めた目線で読んでみると、シュールな笑いに感じられるかも。			
	一巻を全て	100P (20分)	第三話	2010/04/21 12:52:43

ポチ ☆☆☆☆	お風呂に入りたくなりました。（※ちゃんと毎日入ってます） 温泉たまご食べながらサルとふれ合いたいです。			
	全部	100P (30分)	第2話	2010/04/20 17:27:31

溪華 ☆☆	繋がりがないようで、古代ローマ人と日本人はお風呂に浸かる事を安らぎとしている点で共通しているそうです。 普段何気なくお風呂に入っていたり、温泉に行ったりしていますが、確かにお風呂にはたくさんの工夫と知恵が詰まっています。			
	全て	100P (20分)	3-34ページ	2010/04/17 19:15:50

DAIKINエアコン ☆☆☆☆	なぜ、この本が取り上げられているのかはいささか疑問です。 が、新たな発見のたびに主人公のプライドが揺らぐ様は面白いです。			
	全ページ	100P (20分)	第一話	2010/04/14 18:15:11

布団が敷いてある ☆☆	話はしょーもないが，ツボにはまればおもしろいと思う. 僕にはあまりはまりませんでした，残念.			
	全て	100P (20分)	１話	2010/04/14 17:50:01

Solar	お風呂一色。 各話の「お約束」めいた展開と、必ず1つは持ってくる小ネタは秀逸だと思いました。

☆☆☆☆	ただ、1巻にして早くも「ネタ切れしそう」と思わせてしまうのはどうなんでしょう？			
	ぜんぶ。	100P (20分)	特に第2話。	2010/04/14 10:29:08

TOPへ

のぼうの城

著者名	和田 竜	発行年	2007年
出版社名	小学館	ページ数	332ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4093861960
コメント	のぼうさま。戦国時代の終わりに、ぬうっと現れ出でた主人公の茫洋さ加減がスゴい。 その類例のない人物造型を初めからゆっくり味わうのもよし、253ページからのクライマックスシーンをちょっと覗くだけでも。 ニュータイプの歴史小説、その方面では、ただいま大ブレイク中。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みぃたん ☆☆☆☆	たぶん、この後、のぼう様がどうにかこうにかしていくんだろうな！！ 途中までしか読めなかったので、図書館から借りてきました。これから読みます。			
	-110	110P (120分)		2010/08/24 10:05:58
くらげ ☆☆☆☆☆	歴史物はヒストリアンズの中で合戦屋、小太郎と読んで３冊目だったのですが、３冊の中で一番好きな予感がしました。さまざまな性格の人がいて、とても魅力的だと思います。 戦国時代ということで、武士らしい武士(武功をあげることこそが喜びみたいな）が多いなか、ちょっと武士らしくないポヤヤンとした人が表題になっているんですね。…ん？小太郎と同じ？ まだのぼう様が覚醒していないところで、時間の都合で読むのを辞めてしまったので、小太郎と同じく不完全消化。みなさんの感想を読んでる感じだと、あとちょっとで覚醒でしたか！？悔しい！ 機会があったら、是非また続きを読みたいです。			
	1-131	131P (80分)	117-120	2010/08/18 23:49:14
nao ☆☆☆	最初の部分しか読めなかった。後半面白いようなので他で借りて読みたいと思う。			
	1－70	70P (40分)		2010/08/17 13:17:57
RKJK ☆☆☆	序盤の状況説明は退屈だったけれども のぼう様が戦争をすることを決めたあたりからぐんぐん面白くなっていった 史実に従ったのだろうけど、オチが好みじゃなかった点と序盤の退屈さで減点した 非常に男らしいというか男くさい本でした			
	1-333	333P (200分)		2010/07/20 12:15:54

かずT ☆☆☆	青年誌の漫画にありそうな話だと思った. 実写化されるとしたらのぼうさまはキャイーンのウドちゃんにやってほしい.			
	1-51 253-299	98P (200分)	270	2010/07/12 15:51:44

江戸川 ☆☆☆	よくしらべてるなあ。必要に迫られてもいるだろうけど、好きなんだろうなあ。 文献からこれを作り上げていることを思うと感心することしきりです。 中盤からの物語の加速は序盤の煩わしさを覆す魅力をもたらしているけれども、 いまいちのぼう様には魅力を感じなかったので個人的には低評価です。			
	全部	332P (240分)	335ページ(参考文献)	2010/06/29 17:04:13

asce ☆☆	評判がよかったので手に取ってみたが．．． というか、太田光も含め皆とのこの本に対する印象、感想が違いすぎて、自分の感性が心配だ。 のぼうに何の魅力も感じなかった。 ただ、三成＆吉継のコンビがよかったので、☆×1ではなく、☆×2にした。			
	all	332P (340分)		2010/06/14 16:53:01

Apollo ☆☆☆☆☆	優れたリーダーとは、優秀な才能によって人々を率いていくだけの人間ではない。率いられていく人々に、自分たちがいなくては、と思わせることに成功した人でもある。 —— ローマ人の物語 ハンニバル戦記（下）p.53 のぼう様にぴったりの言葉だと思います。多分。			
	1-333	333P (240分)		2010/06/14 13:08:40

あるみ ☆☆☆☆☆	評判が良いとは聞いていましたが、さすがにいい本でした。 人と人との殺し合いの話なのに、からっと爽やかにまとまっています。 でも、時代柄、女が物みたいに扱われるのはちょっと悲しい。 のぼう様の、まだ戦は終わってないじゃないか、の言葉は、姫のことを思ってのものだったと思いたいな。			
	all	333P (150分)	136P-	2010/06/08 13:03:12

sky ☆☆☆☆	のぼう様こと長親は賢者か愚者か。 最後まで読んでもはっきりと答えられなかった。なぜならこの小説は、長親が主人公でありながら彼の心理描写が全くと言ってよいほど書かれていないのである。物語の登場人物同様、彼の表情や仕草から推察するしかない。しかしそれが何とも戦国武将らしくないため、掴みづらいキャラクターになっている。ただ言えることは、長親は決して格好良くないし憧れるような人物でもない。でもだからこそ長親はこの物語の中心であり続け、奇特な存在としてインパクトを放っているのだと感じた。 格好いいヒーローだけが主人公じゃないんだよ。 すでに他の方のコメントにあるように、この小説の盛り上がりは後半に集中している。戦のハラハラ感を楽しみたいなら172pからがお勧め(経緯が知りたいならもうちょい前から)。しかし長親の人となりを見極めたいなら、最初から通して読んでみるべし。			
	全部	332P (200分)	172-215	2010/05/26 15:22:25

1412 ☆☆☆☆☆	後半の展開は魂がふるえました。 へうげものにも忍城を攻める場面がちょろっとのってたのでそこと比べるとおもしろいかもしれない。			
	1-332	332P (180分)		2010/05/12 12:55:47

7boys ☆☆☆	はじめの方がぼんやりだらだらな感じがしてしまったので、「つまみ読み」に切り替えました。 確かに後半は非常に面白いです。後半だけ読むというのもありかと思います。			
	1-94,172-202,246-333	213P (120分)	260-265	2010/05/11 12:44:14

富士駿河 ☆☆☆☆	歴史小説を一度も読まずに一生を終えてしまうかもしれなかった自分にとっても、予想以上に読みやすかった。人と人とが戦う場面があまり多くなかったり、立ち読みポイントで示したのぼう様のゆったりとした態度があったりしたことがその理由だと思う。 しかし、なぜのぼう様は石田三成に勝ったのだろうか。 何手先までも読んでいたのだろうか。 それともやはり、村の人々に親しまれていたからだろうか。 考えても答えは出ない。 ただ言えることは、自分の「読書に対する三日坊主」という大軍に、のぼう様が勝利した、ということだ。			
	全部（2-333ページ）	332P (230分)	33-51、302-320ページ	2010/04/24 13:00:49

ukayare ☆☆☆☆	別名「戦国だめんずうぉーかー」と勝手に命名。 最初は結構だるいかもしれませんが、138ページのある一言が物語を急展開に持ち込みます。そこからの面白さはかなりのものです。最初がつまらないと思ったらそこから読んでみましょう。そこからの面白さは☆5を超える面白さなんですがそこまでに至るのか結構長く、かつだるいので☆4で。 余談：なんかのぼう様が知り合いにそっくりなんですが生まれ変わりなのか？			
	全部	332P (200分)	260-265ページ	2010/04/14 00:47:28

TOPへ

小太郎の左腕

著者名	和田 竜	発行年	2009年
出版社名	小学館	ページ数	311ページ
値段	1,575円	ISBN	978-4093862585
コメント	のぼうさまに惚れたなら、こちらもどうぞ。 茫洋としたヒーロー＆破天荒なストーリーを楽しんでもよし、戦国時代の男ならこう行動するはず、と作者さんがあーうー苦しみつつ出した解答に、そうかなあと別解さがしをしてもよし。 「大殺し玉」降り注ぐクライマックスシーンは、ストレス解消に持ってこいでござる。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
つばくろう ☆☆	のぼうは読まずにこの本を読みました。展開が予想できてしまったのが残念でした			
	6-316	310P (250分)		2010/07/25 12:22:38
みぃたん ☆☆☆	ささーっと読んだから、あらすじくらいしか読めていません。 でも、あんまり細かい表現は、なかった気がする…？？ 心情っていうよりも、事実を書いているような語りだった気がする。 内容は、面白かったです。でもそこまですきじゃないです。			
	1-311	311P (150分)		2010/07/21 11:28:58
くらげ ☆☆☆☆	物語が本筋に入る前に読むのを中断してしまったので、詳しい感想は書けませんが。 戦国時代。権力図だとか男女関係の縺れだとか、ドロドロっとした話もあるんだけど、全体的にカラッとした空気でまとめていて、気持ちの良い作品に思えた。 猛々しい半右衛門。その側近で苦労の絶えない三十郎。どこか屈折している図書。なにやら未知数な小太郎。 この辺が主要メンバーなのかなー。題名にもなってる小太郎が活躍する所まで読まないと、この作品の醍醐味はわからないのか。ちょっと悔しい。			
	1-94	94P (60分)		2010/07/12 19:26:25
富士駿河 ☆☆☆☆	「のぼうの城」がほんのり甘い麦茶ならば、この「小太郎の左腕」は表紙のように渋く濃い緑茶と言えるだろう。 嵐のように変わる半右衛門の感情が、自分の中にもしばらく渦巻いていた。兵士が次々に討ち死にしていく中で、自分は一瞬でも生きることはできないだろう。身体的にも精神的にも。			

	全部	311P (180分)	240-297ページ	2010/06/23 15:04:23

mnts ☆☆	まわりからまったく期待されていなかった主人公が隠れた才能を発揮して不利な戦を勝利に導く。という話だろうと話の途中で予想できる。というかのぼうの城と一緒の筋書きである。 作品として一定の面白さは持っていると思うのだが、登場人物と背景の布陣がおおむねのぼうと同じなので、この先どうなるのだろうというわくわく感に欠け、途中で読むのをやめてしまった。 もし実はのぼうとまったく違うどんでんがえしの展開が話の後半で待ってます！ということであれば続きを読んでもいい。			
	物語前半	150P (100分)		2010/06/21 15:34:49

あるみ ☆☆☆☆	確かに、のぼう様とは少し違って、程良い苦みが効いてます。 のぼう様の、からっと明るい雰囲気が好きな人にはちょっと不満かも。 あと確かに意外性を求めて読む本じゃないです。ストーリーは王道。 でも、周囲とぶつかりながらも強く明るくまっすぐに生きてきた武人が、追い詰められてとうとうのところで起こす血走った行動は衝撃的で、気持ちに訴えるものがありました。 圧倒的な力を前に、人はどう動くか。 人の心をなぞった、いい本だと思いました。			
	all	316P (180分)		2010/06/15 11:22:32

江戸川 ☆☆☆☆	のぼうを読まずにこちらから。 先人のコメントとのぼうにアンカリングされすぎなんじゃないだろうか。 登場人物と話の流れを見れば小説としては決してつまらなくはないと思うし、 戦国時代の合戦が、いわゆる戦争とはひと味違うところがよく表わされていると思います。 ただまぁどちらかといえば三つ星に近い四つ星です。			
	全部	311P (100分)		2010/05/31 21:38:16

Apollo ☆☆☆☆	厳しいコメントが多いようですが、私は面白かったです。 王道でも先の展開が若干読めてもいいじゃない、小説なんだし。			
	6-316	311P (200分)		2010/05/31 12:20:12

鍋工房 ☆☆	「戦国の男たちとは、そのように考えるのである」 この記述が出てくるたびに萎えます。			
	all	311P (200分)		2010/05/26 14:30:45

1412 ☆	のぼうの城がよかったのでこの本を読んでみたが、あまりおもしろくなかった。			
	1-311	311P (180分)		2010/05/19 18:39:19

牛タン手工業 ☆☆☆☆	敵を外すことなくうちぬける小太郎の腕はまさに飛び道具。でも、小太郎の腕がどんなに良くても、11歳の彼にウソをついてまで戦に連れてこようとするなんてことは自分にはできないと思いました。 戦国時代に生きる男たちの心情を考えると、なんて生きにくい時代なんだろうか。 でも、そこまでして自分の信念を貫こうとする男らしさや決意に感服します。			
	183-288	105P (60分)	224-235	2010/05/18 11:52:54

asce ☆☆☆	サクサク読める読みやすい本だった。 唇が縦に割れているなんてプレデターか！！！			
	全部	311P (400分)	290-316	2010/05/11 14:51:59

弟子 ☆☆☆	役者が揃いすぎている。というのが、初めに持った感想だった。 この本を虚構の歴史小説として読むのは、まず止めておいたほうがよい。程よい連続活劇として読むのであれば、読者を魅了させ虜にすることに秀でた読み物して通用するであろう。しかし何とも古臭い感じは否めなかった。別に時代劇だから古臭いのではなく、どうにも子供だましの、枚数の少ない紙芝居の展開であったように思われて仕方がない。登場人物が生き生きと自然体で行動しているような感触は薄く、あくまで紙の向こう側で演技をしているような感じが拭えなかった。 とはいえ、本をして舞台装置と考えらしめれば、これは上々の演劇である。経済学やら現代社会問題やらに飽いた方々の、一服の清涼剤となるのではなかろうか。			
	6-189	184P (60分)	特になし	2010/04/26 06:14:37

ukayare ☆☆☆	※このコメンターはこの作品を読む前に「のぼうの城」を読んでおります。かなり「のぼうの城」を比較対象としているので、そのあたりをご理解の上コメントを読むことをお勧めいたします。 作者がのぼう様の経験を生かし、さらに面白くしようとしているという努力がひしひしと伝わってくる。文章の読みやすさものぼう様のそれよりもはるかに読みやすい。物語の展開もあっぱれである。 しかしながらのぼう様に比べ物語に対するわくわく感はなかった。 なぜか？読んでてそう思った理由は2つ 1つは展開が読みやすいのである。物語も面白い物には往々にして展開に型がある(個人的な見解だけど)。いってしまえば王道というものである。故に多くの物語に触れる人ほど(型を知っている人ほど）、「こんな話見たことあるわ」「あー大体今後はこうなるんだろうな」と落ちが読めてしまいこの作品の評価は下がるかもしれない。 もう一つは若干ＳＦチックな表現が少なからずあったこと。幻術をマジで使う忍者とか、某「俺の後ろに立つな」もびっくりのスナイピングを種子島でやってのけるとか。どっかのＢＡＳＡＲＡじゃないんだから…とちょっと冷めてしまいました。まあのぼう様は正史に従ってて、小太郎はフィクションという違いがあるんですけどね、これを事前に知ってるか知らないかで評価は結構変わるんじゃないかと。自分はもちろん前者です。 こんだけ難癖を付けましたが面白いですよ？ラストはわかってましたがなかなかに感動的です。 やっぱ漢ってのはいいですなあ。 余談：☆半分が選べるようにならないかなあ…某密林みたいな感じで。この作品に☆3はちょっと厳しいかも…(かといって☆4はちょっと憚れるんだよね、のぼうが☆4だし） やばい、ちょっとコメント長いな…まあいいか。のぼうを読んでない人のコメントが気になるんでお待ちいたしております。			
	全部	311P (150分)	306-最後、117-122	2010/04/15 23:51:51

ＴＯＰへ

哄う合戦屋

著者名	北沢 秋	発行年	2009年
出版社名	双葉社	ページ数	294ページ
値段	1,470円	ISBN	978-4575236644
コメント	「信長の野望」的な戦略モノとして始まって組織統率論になり、男が生涯に目ざすものとはの話になり、といろんな風合いを見せてくれるのが楽しい。あからさまなダメ人間はほとんどおらず、各人それぞれに自分の分を全うしようとしているという世界のつくりかたも好もしい。 表紙の一徹くんがあなたの心を揺らしたらどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
あるみ ☆☆☆	戦略ゲー的な面白さはあった。 でも天才のお話でした。凡百の私には入りこみにくい部分も…。			
	all	301P (180分)		2010/07/27 17:15:06
1412 ☆☆	合戦の天才が主人公だが、本の中で描かれた合戦は最初の小規模なものと最後の負け戦だけだった。天才の活躍は実際には描かれておらずいまいちだった。			
	1-294	294P (150分)		2010/07/27 11:42:54
富士駿河 ☆☆☆	時間の都合で60ページ余りしか読んでいなかったためか、石堂一徹の感情が自分の頭の中で衝突してよく分からなかった。と言うより、興味深い。 戦で負け無し、無数の活躍の一方で、鳥籠を作り、実際に鳥を飼う。 何か戦でトラウマがあったのではないか、いや多分そうだと思う。 メインの部分を読まずにこんなことを言うのはよろしくないかもしれないが、真面目な彼の態度は、自分も好きだと思う。			
	8-70ページ	63P (60分)	29-57ページ	2010/07/20 16:51:59
くらげ ☆☆☆☆	主人公好きだし、帯によると最後の10ページが面白いみたいだし、時間さえあれば最後まで読みたかった…。 若菜も可愛い。 だけど、2人の話になると「他の人たちには分からないだろうけど私たちには分かるのよ、凄いのよ、ふふん」って雰囲気が、一歩間違えると厨二…げふん。			

	だが、それがまた良い。			
	1-102	102P (70分)		2010/07/15 19:47:11

江戸川 ☆☆☆	のぼう、小太郎と続けて戦国時代の歴史小説3冊目。 その時代の風習や文化みたいなものが前の2冊よりはあまり触れられていなかった気がする。 2冊で出てきた知識を知っていると思って読んだからかもしれないが。 本の内容よりも「わらう」がこのパソコンでは変換できなかったのと、 1549年って言ったら文系の人がザビエルだよねって言ってたことの方が印象深かった。			
	全部	294P (120分)		2010/07/14 10:49:41

asce ☆	パラパラ読みだけど、「野望を持った男が姫に惚れた結果、姫を守るため野望をあきらめ、散った。」という本だと思う。←ちげーよ！と思ったらコメントを！！読み直します。 一番嫌いな展開だったので評価を1にした、私的に残念すぎる本。 一般受けはいいと思います。 表紙の主人公の絵が若干“信長の野望 烈風伝”の信長に似ている気がする。			
	parapara	100P (120分)	特になし	2010/06/08 18:45:36

Unknown ☆☆☆☆	戦術論の話かと思ったら、最後は熱い「漢気」で締める。 天地明察もそうであったように、夢のために生きる男はかっこいい。 自分も夢をかなえるために生きてみようと思った矢先から、あまり夢がないことに愕然とする今日この頃・・・orz			
	全部	294P (100分)		2010/06/01 10:14:23

Apollo ☆☆☆☆☆	歴史小説を読むのは初めてなので読みきれるかどうか不安でしたが、気づいたら読み終わってました。次の日は寝坊しました。でも授業なんかよりよっぽど面白いからいっか！			
	1-301	301P (240分)		2010/05/24 12:48:44

つばくろう ☆☆☆☆☆	読み始めると、有能な戦略家で戦もうまいが人を寄せ付けない一徹、きちんとした内政をし領民から慕われている遠藤吉弘、その娘の若菜などすべての登場人物が個性的で興味深くどんどん先が読みたくなります。 最初から最後まで一気に読みたくなるような面白い本でした。			
	1-301	301P (250分)	all	2010/05/04 16:26:40

sky ☆☆☆☆	——ある一人の天才により世界が変わる。 人間の手に余るほど軍事の才能を持った一徹。戦が一族の存亡を決める戦国時代のおいて、彼の力は他の全てを圧倒する可能性を秘めていた。そんな天才がとある小国に留まることで、歴史は大きくうねりだす。 寡黙ながら内なる野心を滚らせる一徹、突如として強大な力を手にした領主吉弘、孤立する一徹と欲により盲目化する吉弘を支える若菜姫。理詰めでは説明できない人の心情が導く彼らの運命とは… そして最後に天才合戦屋が大きく哄う—— 面白かった。特に結末の一徹には憧れるものがある。 しかしこの面白さは通して読まないと感じれないと思う。結末だけ見れば、言ってしまえば良くありそうな自己犠牲万歳のヒーロー。しかしながら、一徹はそんなヒーローでは決してないのだ。何も望んでいないようで、実は一番自分に我儘で自信家で冷酷な存在。だからこそ最後彼が哄った時に格好良く見えるのだと。 物語は起承転結が分かりやすく構築されているので、ストーリー展開は引き込まれるものがある。			

（ただ「転」の部分は「承」の部分で予想した通りではあるのだが。）ちょっと読みにくいと感じた点としては、地の文の視点がコロコロ入れ替わるので、ふと物語の世界から引き戻されるような感覚を覚えたこと。主要キャラ以外の存在感が薄いこと。一徹の孤立を強調したいのだろうが、露骨すぎて感情移入しづらい（孤立していく過程での人々の心情が極端過ぎる気がする）こと。

でもトータルで見たら面白い小説でした。
しかし読んだ後、表紙の一徹の絵を見ると違和感を感じるのは俺だけだろうか？もっとごつくてこんなイケメンではないイメージを持ったのだが…

全部	301P (300分)	60-79ページ	2010/04/25 20:56:54

弟子
☆☆☆

108ページを開いた瞬間、一徹がラオウ様に見えてくる！？不思議！

世界というとても大きく、かつ窮屈な入れ物を渡されたときに、男の望みのままに生きるにはどうにも世界は狭すぎて、自分という存在を窮屈に押し込めることを良しとせずに世界のほうを削ってしまった男の話。主人公、一徹が天賦の才に恵まれている人物だからか、どうにも彼の主義主張が自分には合わなかった。得てして彼の主張することは「きっと正しいんだろうな」と思わせるような主張であり、もちろん数ページ先を読むと「ほら正しかった」と思わせるような構造が何層にもなっていると、さすがに食傷気味になってしまう。もちろん最後の数ページをのぞいては。
嗚呼、その合戦屋が哄う（わらう）のは、ただ合戦の最中でのみ。

all	294P (60分)	最後の数ページ	2010/04/25 03:03:15

マカロニぺんぎん
☆☆☆☆

「天は二物を与えず」とはよく言ったもので、この物語の主要人物である二人は正反対の長所と短所を持っています。二人の間の、考えの違い、目指す先の違い、愛しい者に対する思い方の違い、そういったものが凝縮されている作品でした。登場するヒロインも魅力的で、主人公との関係がどうなるかが最後まで気になる展開となっています。

唯一残念だと感じたのは、主要人物以外の脇役に関しての記述があまり多くなかったこと。一冊にまとめるためには仕様が無いかと思われますが、脇役にもう少し光を当てても良いように感じました。

全部	294P (210分)	257末～266	2010/04/18 01:29:37

ukayare
☆☆☆☆☆

草食系武士…
新世代の武士のことで、手柄をがつがつと求める肉食系ではない。
自分の野望の実現のみを願い気ままに行動する草食系の武士のこと
民明書房刊『戦国武士図鑑』より

天才とはえてしてその生まれた時代の人々には受け入れられない存在なんだなと思いました。
あとこういう物語の終わらせ方ってずるいよね。だってかっこいいんだもの。
そして作者は理系出身でこれがデビュー作だと…？天才とｈ(ｒｙ

余談：こんな時間まで起きて本読んでる俺ってどうなのよ？いや、授業はもちろん出ますよ、嘘じゃないってば！

全部	294P (180分)	最後	2010/04/15 04:19:04

ＴＯＰへ